

東大和市 市民意識調査

報告書（令和6年度実施分）

令和7年5月

東大和市

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の設計	2
3. 調査の構成	2
4. 回収結果	2
5. 地域区分図	3
6. 地域別回収状況	4
7. 報告書の見方	4
II 調査結果	5
1. あなた自身のことについて(回答者属性)(Q1)	6
2. 東大和市の各施策に対する評価について(Q2～Q13)	11
3. 東大和市の行財政運営について(Q14・15)	61
4. 施策への評価(自由回答)(Q16)	69
5. その他自由記述(Q17)	72
III 資料	77

I 調査の概要

I 調査の目的

1. 調査の目的

東大和市では、東大和市総合計画「輝きプラン」で示す将来の都市像である『水と緑と笑顔が輝くまち 東大和』の実現に向け、第五次基本計画(令和4年度～令和13年度)の施策に基づき、さまざまな事業を進めています。

この調査は、市民の皆様の意識や行動、生活環境等について伺い、第五次基本計画に基づく施策について評価をいただき、今後のまちづくりに活かすことを目的として実施しています。

2. 調査の設計

(1)調査地域 東大和市全域

(2)調査対象

令和7年2月1日現在における市内在住の18歳以上の市民を無作為層化抽出

(3)調査方法

WEBによる回答

(4)調査時期

令和7年2月15日(土)～3月15日(土)

3. 調査の構成

(1)あなた自身のことについて(性別・年齢・家族構成・お住まいの地区・居住年数)

(2)東大和市の各施策(※重要施策のみ)に対する満足度

(3)東大和市の行財政運営に対する評価

(4)各施策について(自由記述)

(5)その他自由記述

4. 回収結果

(1)標本数:5,000人

(2)回収数:1,009人

(3)調査対象の内訳

年齢	回収数(人)	割合(%)
18～19歳	11	1.1
20～29歳	88	8.7
30～39歳	156	15.5
40～49歳	175	17.3
50～59歳	196	19.4
60～69歳	193	19.1
70歳以上	180	17.8
無回答	10	1.0
合計	1,009	100.0

(4)回収率(回答比率):20.2%

(5) 調査結果の信頼性

本調査は、市民全員を対象とした全数調査ではなく、一部を抽出した標本調査(サンプリング調査)として実施しているため、調査結果には統計上の誤差が生じることがあります。

そのため、本調査がどの程度の精度をもった回答結果であるかを示す指標を下記の式により求めました。

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N 母集団の規模(人数):東大和市民(R7.2.1 現在)

n 標本の規模(サンプルサイズ):1,009 人

P 当該質問項目の比率

t 誤差をあらわす係数

ε 比率の標本誤差の値

上記の結果、標本誤差の値は 3.1%となりました。つまりこの値は、調査結果が実際の市全体の支持率(母集団の支持率)から±3.1%以内に収まっている確率が高い(通常 95%の信頼度で)ということの意味します。例えば本調査のとある質問の満足度が50%だった場合、真の市民全体の満足度(母集団満足度)への推定に対する誤差範囲は下記のとおりとなります。

- とある施策の市民満足度の上限: 50% + 3.1% = 53.1%

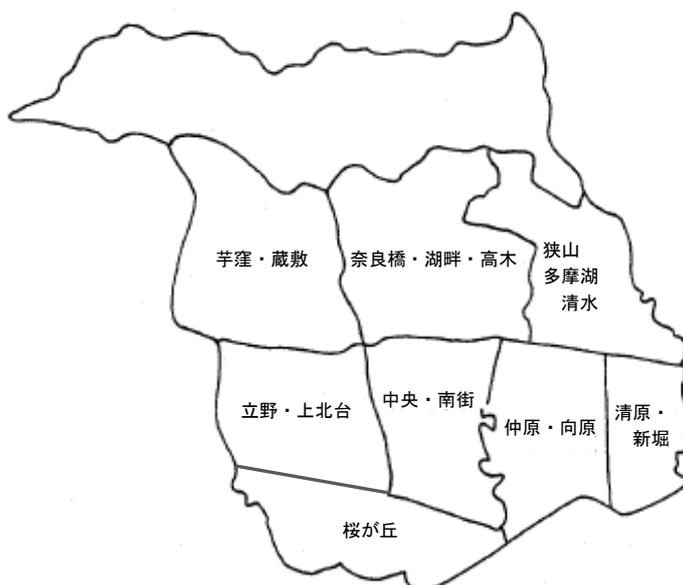
- とある施策の市民満足度の下限: 50% - 3.1% = 46.9%

つまり、実際の市民全体の満足度(母集団の満足度)は 46.9%から53.1%の範囲にあるだろうと予測されます。

また一般的に、標本誤差は3~5%以内であればよいとされているため、本調査結果は一般的に信頼できるものといえます。

5. 地域区分

下記のとおり地域区分を設定しました。(計8区域)



6. 地域別回収状況

報告書での標記	回収数(人)	割合(%)
芋窪・蔵敷地域	114	11.3
奈良橋・湖畔・高木地域	97	9.6
狭山・多摩湖・清水地域	97	9.6
立野・上北台地域	136	13.5
中央・南街地域	156	15.5
仲原・向原地域	139	13.8
清原・新堀地域	69	6.8
桜が丘地域	175	17.3
無回答	26	2.6
合計	1,009	100.0

7. 報告書の見方

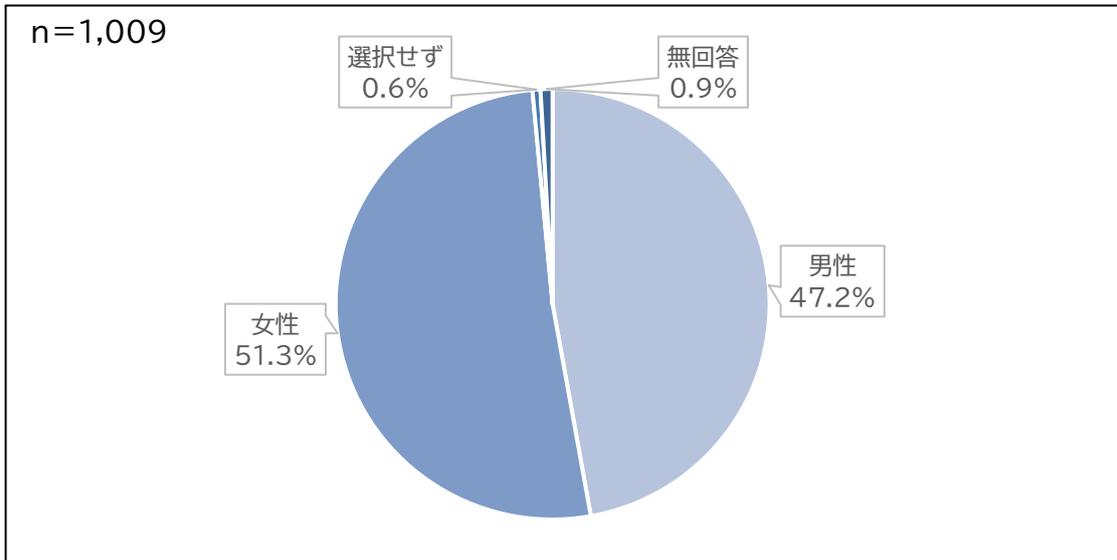
- (1)各設問の回答者数は、n(Number)で表しています。
- (2)本調査の本文・表・グラフは、小数点以下第2位を四捨五入して端数処理を行っているため、各回答の割合の合計が100%にならない場合があります。
- (3)集計表や図では、選択肢の語句を一部簡略化してあらわしています。
- (4)Q15、Q16及びQ17の自由記述による回答内容は、必要に応じて一部修正しています。

II 調査結果

Ⅱ 調査結果

1. あなた自身のことについて(回答者属性)

Q1 (1) 性別

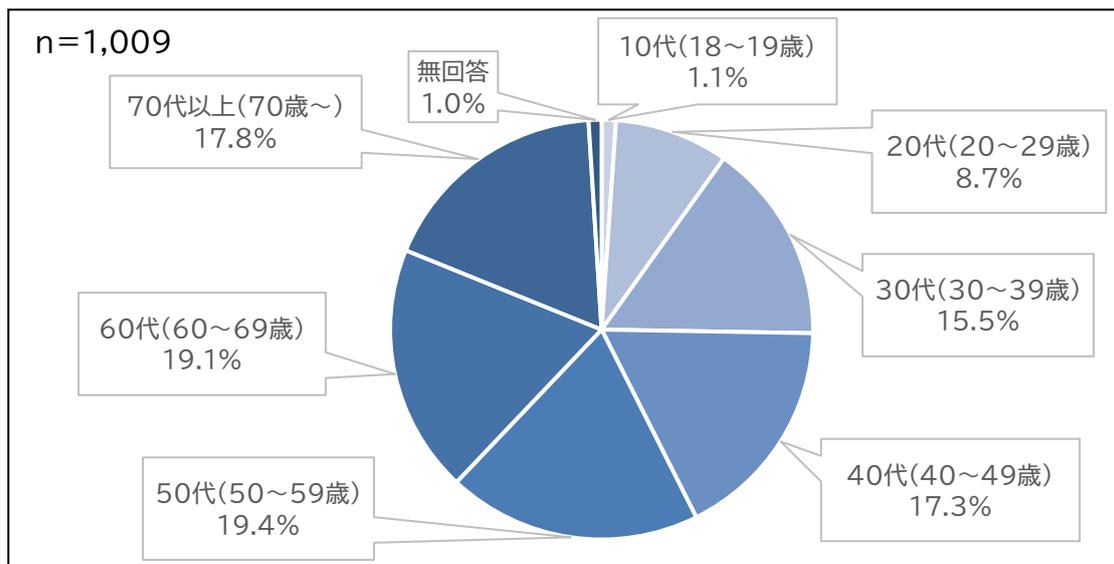


回答内容		回答数(人)	割合(%)
1	男性	476	47.2
2	女性	518	51.3
3	選択せず	6	0.6
4	無回答	9	0.9
合計		1,009	100.0

全回答者数は、1,009 人となりました。

そのうち、「男性」が 47.2%、「女性」が 51.3%、「選択せず」が 0.6%、「無回答」が 0.9% となっています。

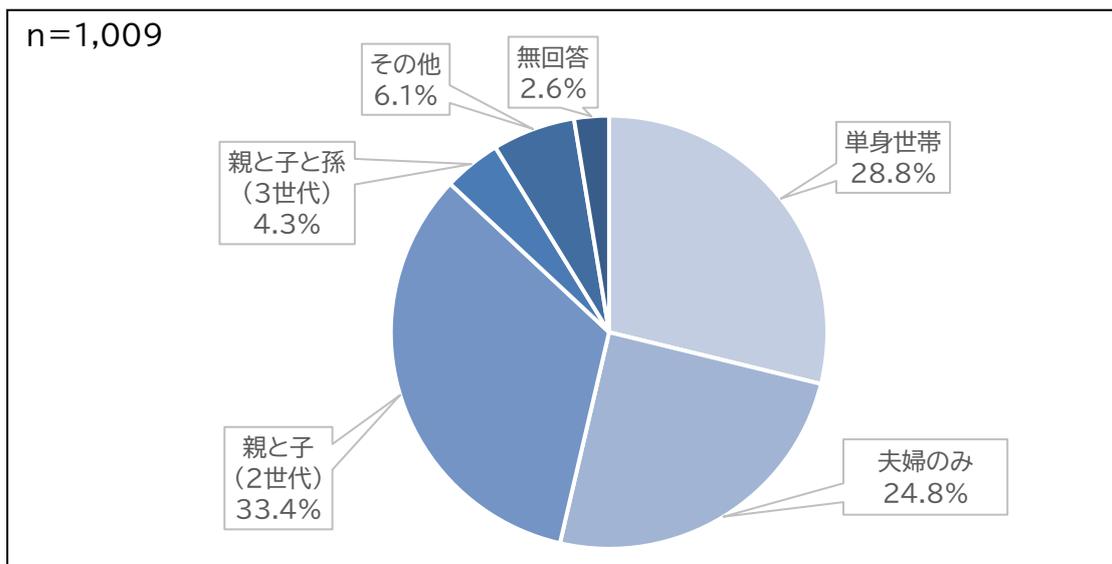
Q1 (2) 年齢(令和7年2月1日時点)



	回答内容	回答数(人)	割合(%)
1	10代(18~19歳)	11	1.1
2	20代(20~29歳)	88	8.7
3	30代(30~39歳)	156	15.5
4	40代(40~49歳)	175	17.3
5	50代(50~59歳)	196	19.4
6	60代(60~69歳)	193	19.1
7	70代以上(70歳~)	180	17.8
8	無回答	10	1.0
	合計	1,009	100.0

「10代」が 1.1%、「20代」が 8.7%、「30代」が 15.5%、「40代」が 17.3%、「50代」が 19.4%、「60代」が 19.1%、「70代以上」が 17.8%、「無回答」が 1.0% となっており、50代以上の回答者が多くなりました。

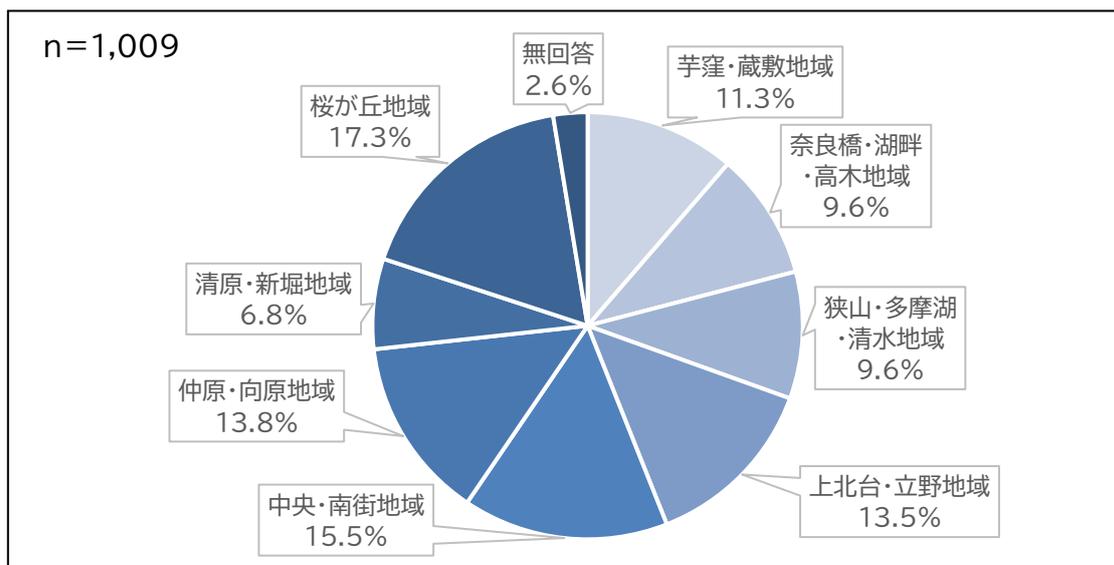
Q1 (3) 家族構成(世帯)



回答内容		回答数(人)	割合(%)
1	単身世帯	291	28.8
2	夫婦のみ	250	24.8
3	親と子(2世代)	337	33.4
4	親と子と孫(3世代)	43	4.3
5	その他	62	6.1
6	無回答	26	2.6
合計		1,009	100.0

「親と子(2世代)」の世帯が最も多く 33.4%となっており、次いで「単身世帯」の世帯が 28.8%、「夫婦のみ」が 24.8%、「その他」が 6.1%、「親と子と孫(3世代)」の世帯が 4.3%、「無回答」が 2.6%となっています。

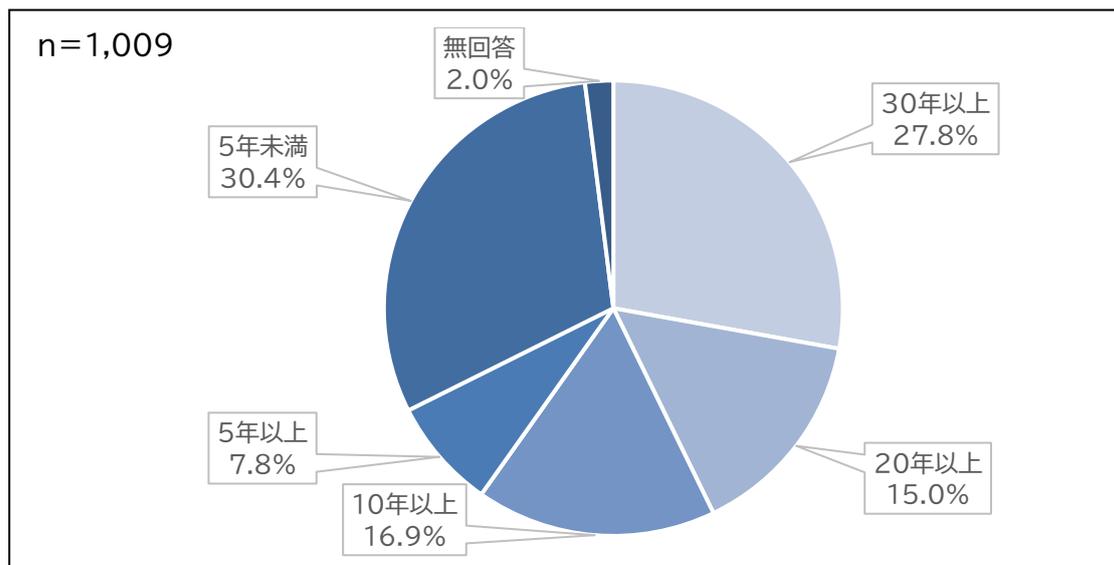
Q1 (4) お住まいの地区



回答内容		回答数(人)	割合(%)
1	芋窪・蔵敷地域	114	11.3
2	奈良橋・湖畔・高木地域	97	9.6
3	狭山・多摩湖・清水地域	97	9.6
4	上北台・立野地域	136	13.5
5	中央・南街地域	156	15.5
6	仲原・向原地域	139	13.8
7	清原・新堀地域	69	6.8
8	桜が丘地域	175	17.3
9	無回答	26	2.6
合計		1,009	100.0

「桜が丘地域」が 17.3%と最も多く、続いて、「中央・南街地域」が 15.5%、「仲原・向原地域」が 13.8%、「上北台・立野地域」が 13.5%、「芋窪・蔵敷地域」が 11.3%、「奈良橋・湖畔・高木地域」及び「狭山・多摩湖・清水地域」が 9.6%、「清原・新堀地域」が 6.8%、「無回答」が 2.6%となっています。

Q1 (5) 市内居住年数



回答内容		回答数(人)	割合(%)
1	30年以上	281	27.8
2	20年以上	151	15.0
3	10年以上	171	16.9
4	5年以上	79	7.8
5	5年未満	307	30.4
6	無回答	20	2.0
合 計		1,009	100.0

「5年未満」が 30.4%と最も多く、続いて「30年以上」が 27.8%、「10年以上」が 16.9%、「20年以上」が 15.0%、「5年以上」が 7.8%、「無回答」が 2.0%となっています。

2. 市の「施策」について

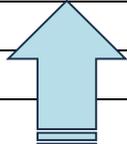
「施策」とは、行政が市民とともに目指すまちの姿や目標を実現するために、計画的に実施する手段や方向性を指すものです。

Q2 から Q14では、第五次基本計画における各施策(※重要施策のみ)に対する市民の満足度を調査しました。

(1)加重平均による施策の満足度

施策の満足度に応じて重みを数値化し、これを加味した加重平均を行うことで、異なる重要度を持つ回答を公平に評価することができます。

本調査では、満足度が高い順に重みをつけることで、通常の平均(算術平均)では把握できない、一番満足度が高い施策を調べました。

回答の選択肢	加重平均の得点	結果における重要度
満足	10点	高い(重い)
どちらかといえば満足	5点	
どちらかといえば不満	-5点	
不満	-10点	

※「わからない」「無回答」については0点とした。

加重平均の算出式は、下記のとおりです。

(「満足」の回答数×10点+「どちらかといえば満足」の回答数×5点+「どちらかといえば不満」の回答数×-5点+「不満」の回答数×-10点)÷回答者の母数(1,009人)

上記から算出された各施策の「満足度スコア」は以下のとおりです。

施策満足度ランキング(令和6年度) ※重要施策のみ

順位	施策名	満足度スコア
1	『自然環境』施策	3.70
2	『保健、医療』施策	3.31
3	『スポーツ、レクリエーション』施策	2.62
4	『学校教育』施策	2.54
5	『生涯学習』施策	2.22
6	『観光、ブランド・プロモーション』施策	2.20
7	『防災』施策	2.10
8	『子育て支援』施策	1.86
9	『都市づくり』施策	1.79
10	『子どもたちの健全育成』施策	1.72
11	『高齢者福祉』施策	1.65
12	『商工業、勤労者支援』施策	1.46

〈参考〉過去の市民意識調査における各施策の加重平均の比較 ※重要施策のみ

(令和4年度)

順位	施策名	満足度 スコア
1	『自然環境』施策	3.82
2	『スポーツ、レクリエーション』施策	2.56
3	『観光、ブランド・プロモーション』施策	2.09
4	『保健、医療』施策	2.01
5	『生涯学習』施策	1.99
6	『防災』施策	1.98
7	『商工業、勤労者支援』施策	1.45
8	『高齢者福祉』施策	1.23
9	『子どもたちの健全育成』施策	1.02
10	『都市づくり』施策	0.99
11	『学校教育』施策	0.83
12	『子育て支援』施策	0.75

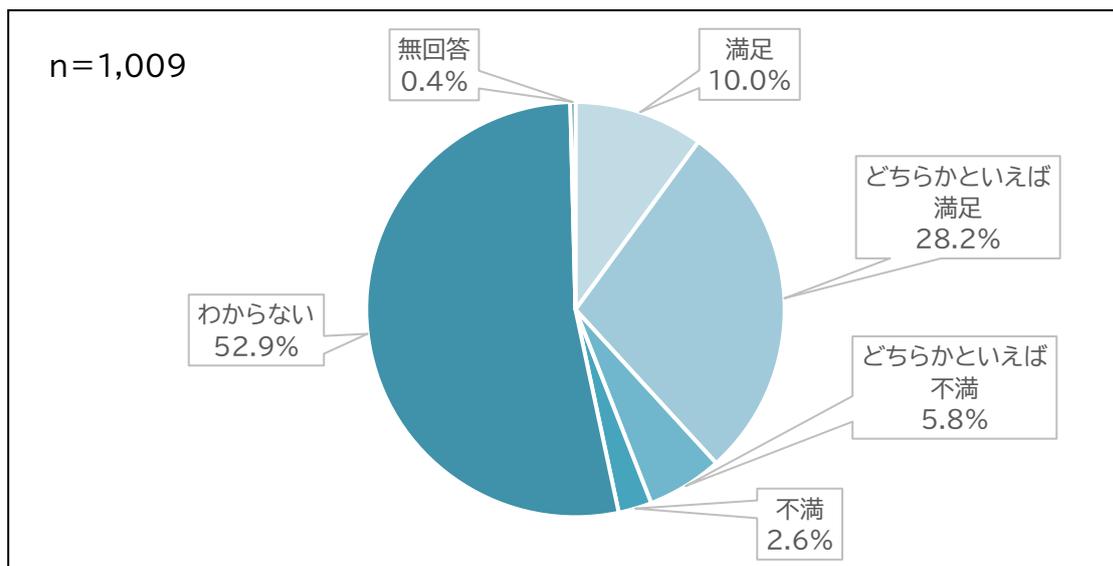
(令和5年度)

順位	施策名	満足度 スコア
1	『自然環境』施策	4.54
2	『観光、ブランド・プロモーション』施策	2.96
3	『スポーツ、レクリエーション』施策	2.86
4	『保健、医療』施策	2.71
5	『生涯学習』施策	2.56
6	『防災』施策	2.52
7	『高齢者福祉』施策	1.81
8	『商工業、勤労者支援』施策	1.78
9	『学校教育』施策	1.63
10	『都市づくり』施策	1.45
11	『子どもたちの健全育成』施策	1.15
12	『子育て支援』施策	1.04

過去2年度から連続、『自然環境』施策に対する満足度が高いことがわかりました。

(2)各施策の満足度

Q2 『子育て支援』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	101	10.0
2	どちらかといえば満足	285	28.2
3	どちらかといえば不満	59	5.8
4	不満	26	2.6
5	わからない	534	52.9
6	無回答	4	0.4
合計		1,009	100.0

『子育て支援』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は4割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『子育て支援』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計を以下のとおり集計しました。

- ① Q2 『子育て支援』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q2 『子育て支援』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q2 『子育て支援』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q2 『子育て支援』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q2 『子育て支援』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

各クロス集計の結果は、次のとおりです。

『子育て支援施策』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答		
全 体		件数	1,009							
		%	(100.0)							
性別	男	件数	476	53	120	25	8	268	2	
		%	(100.0)	(11.1)	(25.2)	(5.3)	(1.7)	(56.3)	(0.4)	
	女	件数	518	48	160	33	18	258	1	
		%	(100.0)	(9.3)	(30.9)	(6.4)	(3.5)	(49.8)	(0.2)	
	選択せず		件数	6	0	2	0	0	3	1
			%	(100.0)	(0.0)	(33.3)	(0.0)	(0.0)	(50.0)	(16.7)
無回答		件数	9	0	3	1	0	5	0	
		%	(100.0)	(0.0)	(33.3)	(11.1)	(0.0)	(55.6)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	4	0	0	5	0	
		%	(100.0)	(18.2)	(36.4)	(0.0)	(0.0)	(45.5)	(0.0)	
	20代	件数	88	11	16	2	3	56	0	
		%	(100.0)	(12.5)	(18.2)	(2.3)	(3.4)	(63.6)	(0.0)	
	30代	件数	156	9	58	13	7	69	0	
		%	(100.0)	(5.8)	(37.2)	(8.3)	(4.5)	(44.2)	(0.0)	
	40代	件数	175	24	55	13	4	79	0	
		%	(100.0)	(13.7)	(31.4)	(7.4)	(2.3)	(45.1)	(0.0)	
	50代	件数	196	23	39	11	8	115	0	
		%	(100.0)	(11.7)	(19.9)	(5.6)	(4.1)	(58.7)	(0.0)	
	60代	件数	193	16	49	10	3	114	1	
		%	(100.0)	(8.3)	(25.4)	(5.2)	(1.6)	(59.1)	(0.5)	
	70代以上	件数	180	16	59	9	1	93	2	
		%	(100.0)	(8.9)	(32.8)	(5.0)	(0.6)	(51.7)	(1.1)	
無回答		件数	10	0	5	1	0	3	1	
		%	(100.0)	(0.0)	(50.0)	(10.0)	(0.0)	(30.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	20	48	9	7	205	2	
		%	(100.0)	(6.9)	(16.5)	(3.1)	(2.4)	(70.4)	(0.7)	
	夫婦のみ	件数	250	20	53	19	4	153	1	
		%	(100.0)	(8.0)	(21.2)	(7.6)	(1.6)	(61.2)	(0.4)	
	親と子(2世代)	件数	337	46	143	24	13	111	0	
		%	(100.0)	(13.6)	(42.4)	(7.1)	(3.9)	(32.9)	(0.0)	
	親と子と孫(3世代)	件数	43	8	19	4	0	12	0	
		%	(100.0)	(18.6)	(44.2)	(9.3)	(0.0)	(27.9)	(0.0)	
	その他	件数	62	5	13	2	2	40	0	
		%	(100.0)	(8.1)	(21.0)	(3.2)	(3.2)	(64.5)	(0.0)	
無回答		件数	26	2	9	1	0	13	1	
		%	(100.0)	(7.7)	(34.6)	(3.8)	(0.0)	(50.0)	(3.8)	

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	12	29	5	5	63	0
		%	(100.0)	(10.5)	(25.4)	(4.4)	(4.4)	(55.3)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	5	32	8	3	49	0
		%	(100.0)	(5.2)	(33.0)	(8.2)	(3.1)	(50.5)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	17	26	6	3	44	1
		%	(100.0)	(17.5)	(26.8)	(6.2)	(3.1)	(45.4)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	13	34	10	3	76	0
		%	(100.0)	(9.6)	(25.0)	(7.4)	(2.2)	(55.9)	(0.0)
	中央・南街地域	件数	156	11	46	9	3	86	1
		%	(100.0)	(7.1)	(29.5)	(5.8)	(1.9)	(55.1)	(0.6)
	仲原・向原地域	件数	139	14	33	4	5	82	1
		%	(100.0)	(10.1)	(23.7)	(2.9)	(3.6)	(59.0)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	4	19	1	1	44	0
		%	(100.0)	(5.8)	(27.5)	(1.4)	(1.4)	(63.8)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	23	59	14	3	76	0
		%	(100.0)	(13.1)	(33.7)	(8.0)	(1.7)	(43.4)	(0.0)
	無回答	件数	26	2	7	2	0	14	1
		%	(100.0)	(7.7)	(26.9)	(7.7)	(0.0)	(53.8)	(3.8)
市内 居住 年数	30年以上	件数	281	33	86	17	4	140	1
		%	(100.0)	(11.7)	(30.6)	(6.0)	(1.4)	(49.8)	(0.4)
	20年以上	件数	151	17	39	9	3	81	2
		%	(100.0)	(11.3)	(25.8)	(6.0)	(2.0)	(53.6)	(1.3)
	10年以上	件数	171	20	59	11	5	76	0
		%	(100.0)	(11.7)	(34.5)	(6.4)	(2.9)	(44.4)	(0.0)
	5年以上	件数	79	8	21	3	3	44	0
		%	(100.0)	(10.1)	(26.6)	(3.8)	(3.8)	(55.7)	(0.0)
	5年未満	件数	307	22	73	19	10	183	0
		%	(100.0)	(7.2)	(23.8)	(6.2)	(3.3)	(59.6)	(0.0)
	無回答	件数	20	1	7	0	1	10	1
		%	(100.0)	(5.0)	(35.0)	(0.0)	(5.0)	(50.0)	(5.0)

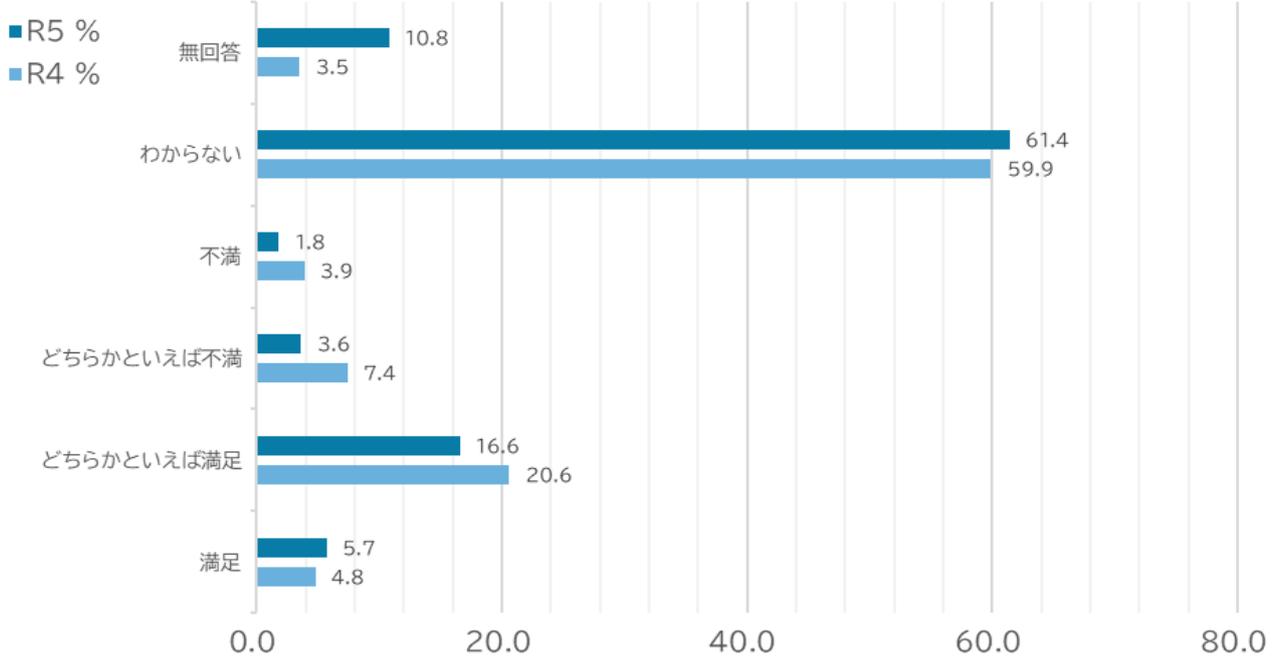
属性別の回答では、どの属性においても「わからない」が最も多い傾向にあり、次いで「どちらかといえば満足」が多くなっています。

また、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は性別で見ると【男性】が3割台半ば、【女性】が4割となっています。

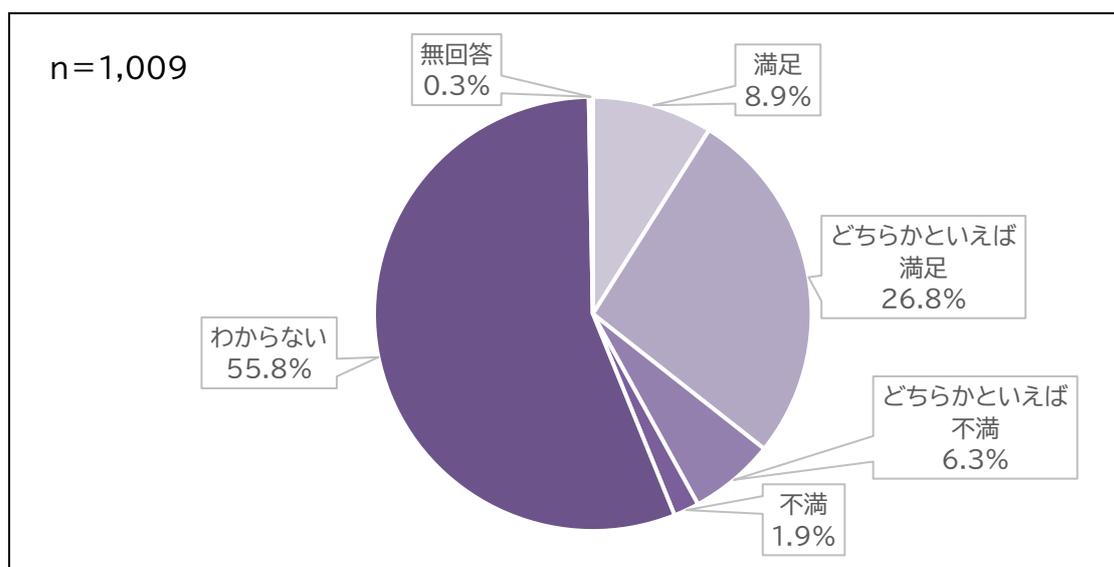
年齢別にみると【10代】が5割台半ばと最も高くなっています。

また居住地区別(8区域)にみると【桜が丘地域】が4割台半ばを超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『子育て支援』施策 満足度の結果



Q3 『子どもたちの健全育成』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	90	8.9
2	どちらかといえば満足	270	26.8
3	どちらかといえば不満	64	6.3
4	不満	19	1.9
5	わからない	563	55.8
6	無回答	3	0.3
合計		1,009	100.0

『子どもたちの健全育成』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は3割台半ばとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『子どもたちの健全育成』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q3 『子どもたちの健全育成』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q3 『子どもたちの健全育成』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q3 『子どもたちの健全育成』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q3 『子どもたちの健全育成』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q3 『子どもたちの健全育成』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『子どもたちの健全育成』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	43	118	31	8	274	2
		%	(100.0)	(9.0)	(24.8)	(6.5)	(1.7)	(57.6)	(0.4)
	女	件数	518	47	147	33	11	280	0
		%	(100.0)	(9.1)	(28.4)	(6.4)	(2.1)	(54.1)	(0.0)
	選択せず	件数	6	0	3	0	0	2	1
		%	(100.0)	(0.0)	(50.0)	(0.0)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答	件数	9	0	2	0	0	7	0	
	%	(100.0)	(0.0)	(22.2)	(0.0)	(0.0)	(77.8)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	1	5	0	0	4	1
		%	(100.0)	(9.1)	(45.5)	(0.0)	(0.0)	(36.4)	(9.1)
	20代	件数	88	13	16	7	0	52	0
		%	(100.0)	(14.8)	(18.2)	(8.0)	(0.0)	(59.1)	(0.0)
	30代	件数	156	9	40	6	3	98	0
		%	(100.0)	(5.8)	(25.6)	(3.8)	(1.9)	(62.8)	(0.0)
	40代	件数	175	21	44	15	6	89	0
		%	(100.0)	(12.0)	(25.1)	(8.6)	(3.4)	(50.9)	(0.0)
	50代	件数	196	15	47	15	4	115	0
		%	(100.0)	(7.7)	(24.0)	(7.7)	(2.0)	(58.7)	(0.0)
	60代	件数	193	14	54	10	4	111	0
		%	(100.0)	(7.3)	(28.0)	(5.2)	(2.1)	(57.5)	(0.0)
	70代以上	件数	180	17	60	11	2	89	1
		%	(100.0)	(9.4)	(33.3)	(6.1)	(1.1)	(49.4)	(0.6)
無回答	件数	10	0	4	0	0	5	1	
	%	(100.0)	(0.0)	(40.0)	(0.0)	(0.0)	(50.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	24	52	14	8	192	1
		%	(100.0)	(8.2)	(17.9)	(4.8)	(2.7)	(66.0)	(0.3)
	夫婦のみ	件数	250	18	60	18	4	150	0
		%	(100.0)	(7.2)	(24.0)	(7.2)	(1.6)	(60.0)	(0.0)
	親と子(2世代)	件数	337	38	115	25	4	154	1
		%	(100.0)	(11.3)	(34.1)	(7.4)	(1.2)	(45.7)	(0.3)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	7	17	4	1	14	0
		%	(100.0)	(16.3)	(39.5)	(9.3)	(2.3)	(32.6)	(0.0)
	その他	件数	(62.0)	3	16	3	2	38	0
		%	(100.0)	(4.8)	(25.8)	(4.8)	(3.2)	(61.3)	(0.0)
	無回答	件数	(26.0)	0	10	0	0	15	1
		%	(100.0)	(0.0)	(38.5)	(0.0)	(0.0)	(57.7)	(3.8)

			回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答
お住まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	9	36	6	3	60	0
		%	(100.0)	(7.9)	(31.6)	(5.3)	(2.6)	(52.6)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	6	33	7	1	50	0
		%	(100.0)	(6.2)	(34.0)	(7.2)	(1.0)	(51.5)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	16	19	4	2	56	0
		%	(100.0)	(16.5)	(19.6)	(4.1)	(2.1)	(57.7)	(0.0)
	上北台・立野地域	件数	136	11	29	7	6	82	1
		%	(100.0)	(8.1)	(21.3)	(5.1)	(4.4)	(60.3)	(0.7)
	中央・南街地域	件数	156	14	46	6	3	87	0
		%	(100.0)	(9.0)	(29.5)	(3.8)	(1.9)	(55.8)	(0.0)
	仲原・向原地域	件数	139	12	31	10	2	83	1
		%	(100.0)	(8.6)	(22.3)	(7.2)	(1.4)	(59.7)	(0.7)
清原・新堀地域	件数	69	3	16	7	0	43	0	
	%	(100.0)	(4.3)	(23.2)	(10.1)	(0.0)	(62.3)	(0.0)	
桜が丘地域	件数	175	16	54	15	2	88	0	
	%	(100.0)	(9.1)	(30.9)	(8.6)	(1.1)	(50.3)	(0.0)	
無回答	件数	(26.0)	3	6	2	0	14	1	
	%	(100.0)	(11.5)	(23.1)	(7.7)	(0.0)	(53.8)	(3.8)	
市内居住 年数	30年以上	件数	281	33	86	18	4	140	0
		%	(100.0)	(11.7)	(30.6)	(6.4)	(1.4)	(49.8)	(0.0)
	20年以上	件数	151	16	47	9	2	76	1
		%	(100.0)	(10.6)	(31.1)	(6.0)	(1.3)	(50.3)	(0.7)
	10年以上	件数	171	14	57	14	5	80	1
		%	(100.0)	(8.2)	(33.3)	(8.2)	(2.9)	(46.8)	(0.6)
	5年以上	件数	79	7	19	6	2	45	0
		%	(100.0)	(8.9)	(24.1)	(7.6)	(2.5)	(57.0)	(0.0)
	5年未満	件数	307	20	57	15	6	209	0
		%	(100.0)	(6.5)	(18.6)	(4.9)	(2.0)	(68.1)	(0.0)
	無回答	件数	20	0	4	2	0	13	1
		%	(100.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	(0.0)	(65.0)	(5.0)

属性別の回答では、どの属性においても「わからない」が最も多い傾向にあり、次いで「どちらかといえ
ば満足」が多くなっています。

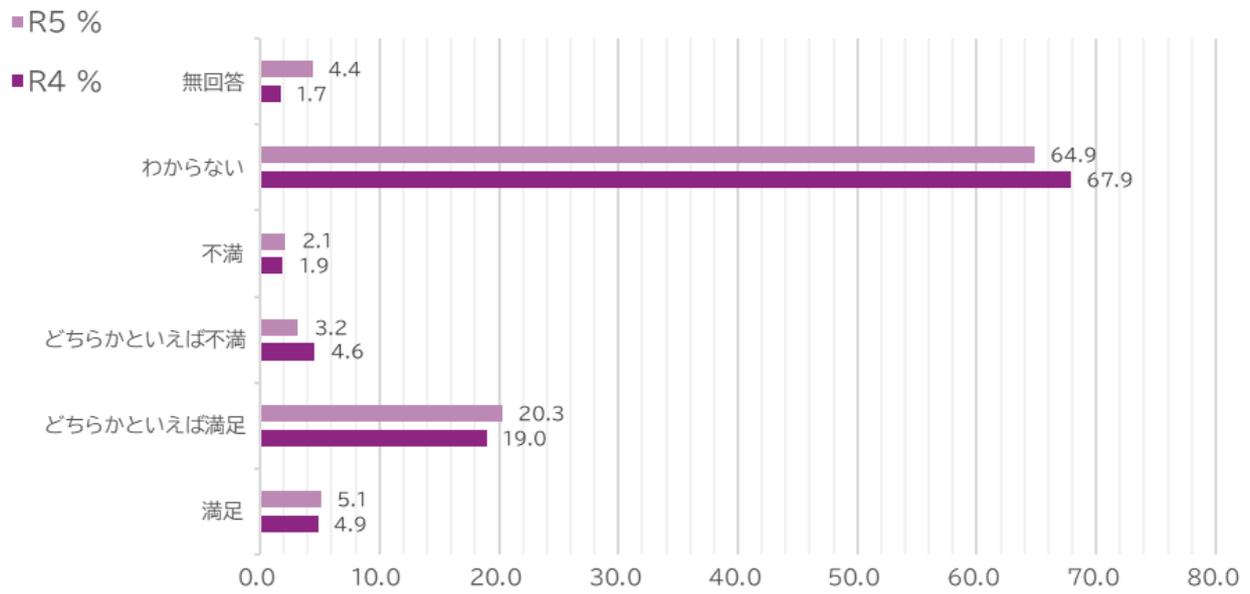
また、「満足」と「どちらかといえ
ば満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【男性】【女性】
ともに3割台半ばとなっています。

年齢別にみると【10代】が5割台半ばと最も高くなっています。

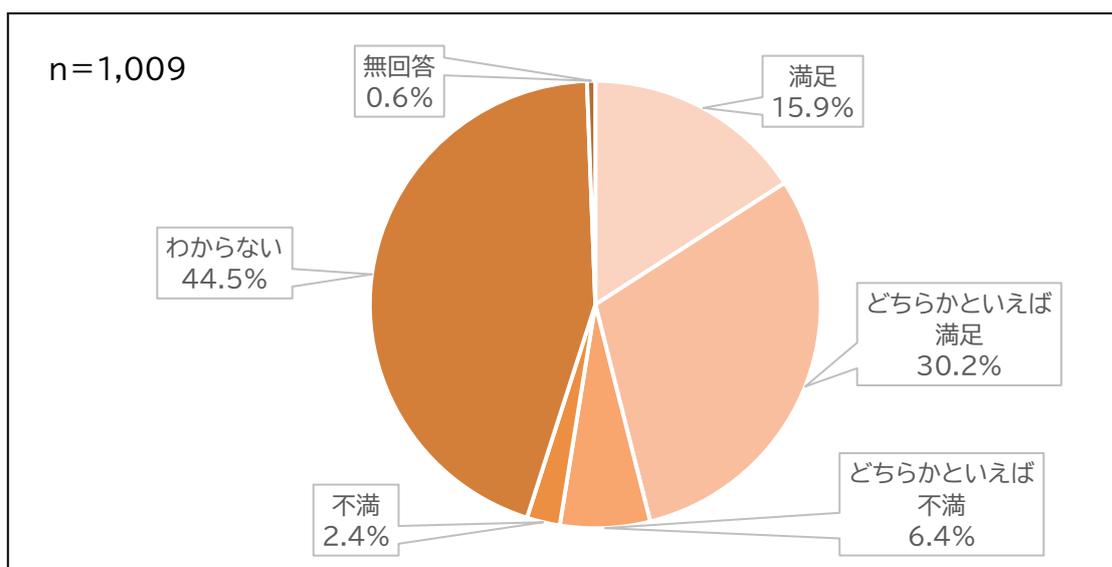
家族構成別にみると【親と子と孫(3世代)】が5割台半ばと最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【奈良橋・湖畔・高木地域】が約4割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『子どもたちの健全育成』施策
満足度の結果



Q4 『学校教育』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	160	15.9
2	どちらかといえば満足	305	30.2
3	どちらかといえば不満	65	6.4
4	不満	24	2.4
5	わからない	449	44.5
6	無回答	6	0.6
合計		1,009	100.0

『学校教育』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は4割台半ばとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『学校教育』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q4 『学校教育』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q4 『学校教育』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q4 『学校教育』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q4 『学校教育』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q4 『学校教育』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『学校教育』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	69	145	30	14	216	2
		%	(100.0)	(14.5)	(30.5)	(6.3)	(2.9)	(45.4)	(0.4)
	女	件数	518	90	155	33	10	227	3
		%	(100.0)	(17.4)	(29.9)	(6.4)	(1.9)	(43.8)	(0.6)
	選択せず	件数	6	1	2	0	0	2	1
		%	(100.0)	(16.7)	(33.3)	(0.0)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答	件数	9	0	3	2	0	4	0	
	%	(100.0)	(0.0)	(33.3)	(22.2)	(0.0)	(44.4)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	5	0	0	4	0
		%	(100.0)	(18.2)	(45.5)	(0.0)	(0.0)	(36.4)	(0.0)
	20代	件数	88	19	19	3	1	45	1
		%	(100.0)	(21.6)	(21.6)	(3.4)	(1.1)	(51.1)	(1.1)
	30代	件数	156	24	45	9	2	75	1
		%	(100.0)	(15.4)	(28.8)	(5.8)	(1.3)	(48.1)	(0.6)
	40代	件数	175	33	51	18	9	64	0
		%	(100.0)	(18.9)	(29.1)	(10.3)	(5.1)	(36.6)	(0.0)
	50代	件数	196	25	53	15	7	96	0
		%	(100.0)	(12.8)	(27.0)	(7.7)	(3.6)	(49.0)	(0.0)
	60代	件数	193	21	67	12	3	90	0
		%	(100.0)	(10.9)	(34.7)	(6.2)	(1.6)	(46.6)	(0.0)
	70代以上	件数	180	36	62	7	2	70	3
		%	(100.0)	(20.0)	(34.4)	(3.9)	(1.1)	(38.9)	(1.7)
無回答	件数	10	0	3	1	0	5	1	
	%	(100.0)	(0.0)	(30.0)	(10.0)	(0.0)	(50.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	36	76	11	7	160	1
		%	(100.0)	(12.4)	(26.1)	(3.8)	(2.4)	(55.0)	(0.3)
	夫婦のみ	件数	250	36	65	15	5	128	1
		%	(100.0)	(14.4)	(26.0)	(6.0)	(2.0)	(51.2)	(0.4)
	親と子(2世代)	件数	337	64	123	29	12	109	0
		%	(100.0)	(19.0)	(36.5)	(8.6)	(3.6)	(32.3)	(0.0)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	12	16	3	0	12	0
		%	(100.0)	(27.9)	(37.2)	(7.0)	(0.0)	(27.9)	(0.0)
	その他	件数	62	9	15	5	0	30	3
		%	(100.0)	(14.5)	(24.2)	(8.1)	(0.0)	(48.4)	(4.8)
	無回答	件数	26	3	10	2	0	10	1
		%	(100.0)	(11.5)	(38.5)	(7.7)	(0.0)	(38.5)	(3.8)

			回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答
お住 まい の 地 区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	18	35	10	1	49	1
		%	(100.0)	(15.8)	(30.7)	(8.8)	(0.9)	(43.0)	(0.9)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	14	28	8	5	42	
		%	(100.0)	(14.4)	(28.9)	(8.2)	(5.2)	(43.3)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	21	27	3	3	42	1
		%	(100.0)	(21.6)	(27.8)	(3.1)	(3.1)	(43.3)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	22	40	8	2	64	
		%	(100.0)	(16.2)	(29.4)	(5.9)	(1.5)	(47.1)	(0.0)
	中央・南街地域	件数	156	16	60	10	3	67	
		%	(100.0)	(10.3)	(38.5)	(6.4)	(1.9)	(42.9)	(0.0)
仲原・向原地域	件数	139	20	34	8	2	73	2	
	%	(100.0)	(14.4)	(24.5)	(5.8)	(1.4)	(52.5)	(1.4)	
清原・新堀地域	件数	69	10	20	2	2	35		
	%	(100.0)	(14.5)	(29.0)	(2.9)	(2.9)	(50.7)	(0.0)	
桜が丘地域	件数	175	33	55	13	6	68		
	%	(100.0)	(18.9)	(31.4)	(7.4)	(3.4)	(38.9)	(0.0)	
無回答	件数	26	6	6	3	0	9	2	
	%	(100.0)	(23.1)	(23.1)	(11.5)	(0.0)	(34.6)	(7.7)	
市 内 居 住 年 数	30年以上	件数	281	54	105	13	3	106	0
		%	(100.0)	(19.2)	(37.4)	(4.6)	(1.1)	(37.7)	(0.0)
	20年以上	件数	151	30	43	9	5	62	2
		%	(100.0)	(19.9)	(28.5)	(6.0)	(3.3)	(41.1)	(1.3)
	10年以上	件数	171	27	53	18	7	66	0
		%	(100.0)	(15.8)	(31.0)	(10.5)	(4.1)	(38.6)	(0.0)
	5年以上	件数	79	15	21	6	2	34	1
		%	(100.0)	(19.0)	(26.6)	(7.6)	(2.5)	(43.0)	(1.3)
	5年未満	件数	307	34	78	17	6	171	1
		%	(100.0)	(11.1)	(25.4)	(5.5)	(2.0)	(55.7)	(0.3)
	無回答	件数	20	0	5	2	1	10	2
		%	(100.0)	(0.0)	(25.0)	(10.0)	(5.0)	(50.0)	(10.0)

属性別の回答では、どの属性においても「わからない」が最も多い傾向にあり、次いで「どちらかといえ
ば満足」が多くなっています。

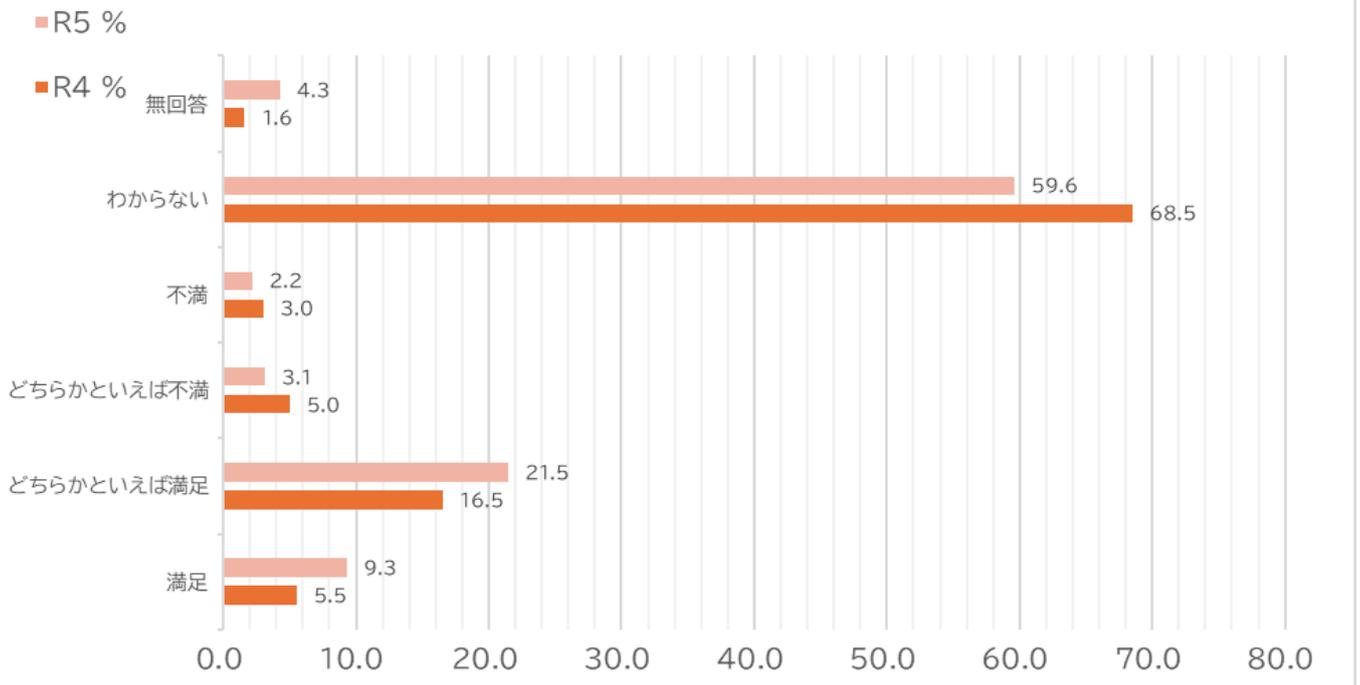
また、「満足」と「どちらかといえ
ば満足」を合わせた「満足を感じている」は性別で見ると【男性】【女性】
ともに4割台半ばとなっています。

年齢別にみると【10代】が6割台半ばと最も高くなっています。

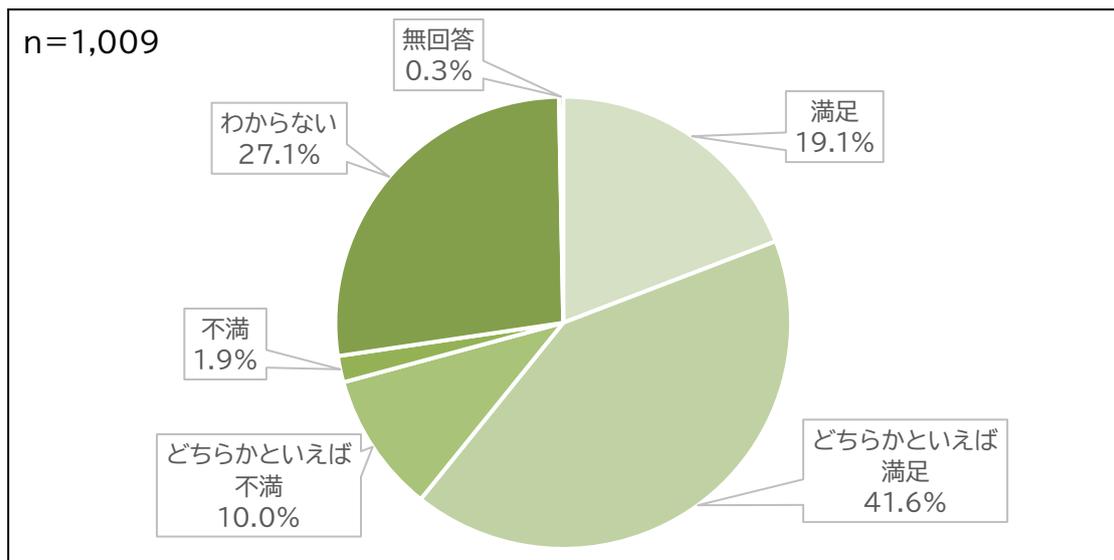
家族構成別にみると【親と子と孫(3世代)】が6割台半ばと最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【桜が丘地域】が約5割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『学校教育』施策



Q5 『医療、保健』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	193	19.1
2	どちらかといえば満足	420	41.6
3	どちらかといえば不満	101	10.0
4	不満	19	1.9
5	わからない	273	27.1
6	無回答	3	0.3
合計		1,009	100.0

『医療、保健』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は6割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『医療、保健』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q5 『医療、保健』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q5 『医療、保健』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q5 『医療、保健』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q5 『医療、保健』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q5 『医療、保健』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『保健・医療』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	89	183	47	11	145	1
		%	(100.0)	(18.7)	(38.4)	(9.9)	(2.3)	(30.5)	(0.2)
	女	件数	518	101	232	53	8	123	1
		%	(100.0)	(19.5)	(44.8)	(10.2)	(1.5)	(23.7)	(0.2)
	選択せず		件数	6	1	2	0	2	1
			%	(100.0)	(16.7)	(33.3)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答	件数	9	2	3	1	0	3	0	
	%	(100.0)	(22.2)	(33.3)	(11.1)	(0.0)	(33.3)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	5	0	0	4	0
		%	(100.0)	(18.2)	(45.5)	(0.0)	(0.0)	(36.4)	(0.0)
	20代	件数	88	22	21	5	0	39	1
		%	(100.0)	(25.0)	(23.9)	(5.7)	(0.0)	(44.3)	(1.1)
	30代	件数	156	31	59	9	4	53	0
		%	(100.0)	(19.9)	(37.8)	(5.8)	(2.6)	(34.0)	(0.0)
	40代	件数	175	30	70	23	6	46	0
		%	(100.0)	(17.1)	(40.0)	(13.1)	(3.4)	(26.3)	(0.0)
	50代	件数	196	24	83	23	4	62	0
		%	(100.0)	(12.2)	(42.3)	(11.7)	(2.0)	(31.6)	(0.0)
	60代	件数	193	32	87	27	4	43	0
		%	(100.0)	(16.6)	(45.1)	(14.0)	(2.1)	(22.3)	(0.0)
	70代以上	件数	180	50	90	14	1	24	1
		%	(100.0)	(27.8)	(50.0)	(7.8)	(0.6)	(13.3)	(0.6)
無回答		件数	10	2	5	0	2	1	
		%	(100.0)	(20.0)	(50.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	53	105	22	10	101	0
		%	(100.0)	(18.2)	(36.1)	(7.6)	(3.4)	(34.7)	(0.0)
	夫婦のみ	件数	250	39	111	28	3	68	1
		%	(100.0)	(15.6)	(44.4)	(11.2)	(1.2)	(27.2)	(0.4)
	親と子(2世代)	件数	337	75	156	33	5	68	0
		%	(100.0)	(22.3)	(46.3)	(9.8)	(1.5)	(20.2)	(0.0)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	13	22	3	0	5	0
		%	(100.0)	(30.2)	(51.2)	(7.0)	(0.0)	(11.6)	(0.0)
	その他	件数	62	9	15	12	0	25	1
		%	(100.0)	(14.5)	(24.2)	(19.4)	(0.0)	(40.3)	(1.6)
無回答		件数	26	4	11	3	6	1	
		%	(100.0)	(15.4)	(42.3)	(11.5)	(3.8)	(23.1)	(3.8)

			回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	21	47	12	2	32	0
		%	(100.0)	(18.4)	(41.2)	(10.5)	(1.8)	(28.1)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	18	41	9	3	26	0
		%	(100.0)	(18.6)	(42.3)	(9.3)	(3.1)	(26.8)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	26	39	8	3	21	0
		%	(100.0)	(26.8)	(40.2)	(8.2)	(3.1)	(21.6)	(0.0)
	上北台・立野地域	件数	136	24	53	12	3	44	0
		%	(100.0)	(17.6)	(39.0)	(8.8)	(2.2)	(32.4)	(0.0)
	中央・南街地域	件数	156	25	71	17	3	40	0
		%	(100.0)	(16.0)	(45.5)	(10.9)	(1.9)	(25.6)	(0.0)
	仲原・向原地域	件数	139	23	56	7	1	52	0
		%	(100.0)	(16.5)	(40.3)	(5.0)	(0.7)	(37.4)	(0.0)
	清原・新堀地域	件数	69	14	24	11	2	18	0
		%	(100.0)	(20.3)	(34.8)	(15.9)	(2.9)	(26.1)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	36	82	21	2	33	1
		%	(100.0)	(20.6)	(46.9)	(12.0)	(1.1)	(18.9)	(0.6)
	無回答	件数	26	6	7	4		7	2
		%	(100.0)	(23.1)	(26.9)	(15.4)	(0.0)	(26.9)	(7.7)
市 内 居 住 年 数	30年以上	件数	281	77	123	26	3	52	0
		%	(100.0)	(27.4)	(43.8)	(9.3)	(1.1)	(18.5)	(0.0)
	20年以上	件数	151	28	70	21	2	30	0
		%	(100.0)	(18.5)	(46.4)	(13.9)	(1.3)	(19.9)	(0.0)
	10年以上	件数	171	20	83	19	5	44	0
		%	(100.0)	(11.7)	(48.5)	(11.1)	(2.9)	(25.7)	(0.0)
	5年以上	件数	79	13	35	6	1	24	0
		%	(100.0)	(16.5)	(44.3)	(7.6)	(1.3)	(30.4)	(0.0)
	5年未満	件数	307	53	103	27	8	115	1
		%	(100.0)	(17.3)	(33.6)	(8.8)	(2.6)	(37.5)	(0.3)
	無回答	件数	20	2	6	2	0	8	2
		%	(100.0)	(10.0)	(30.0)	(10.0)	(0.0)	(40.0)	(10.0)

属性別の回答では、どの属性においても「どちらかといえ満足」が最も多い傾向にあり、次いで「わからない」が多くなっています。

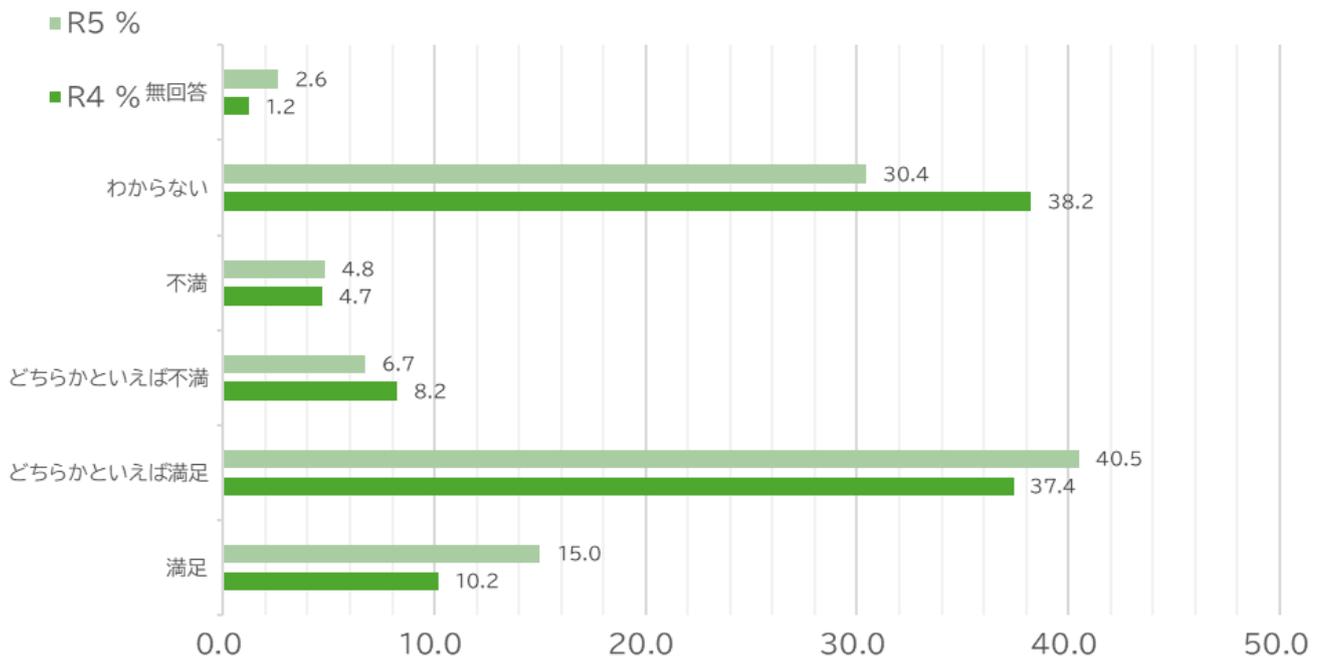
また、「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【女性】が6割台半ばと高くなっています。

年齢別でみると【70代以上】が7割台半ばと最も高くなっています。

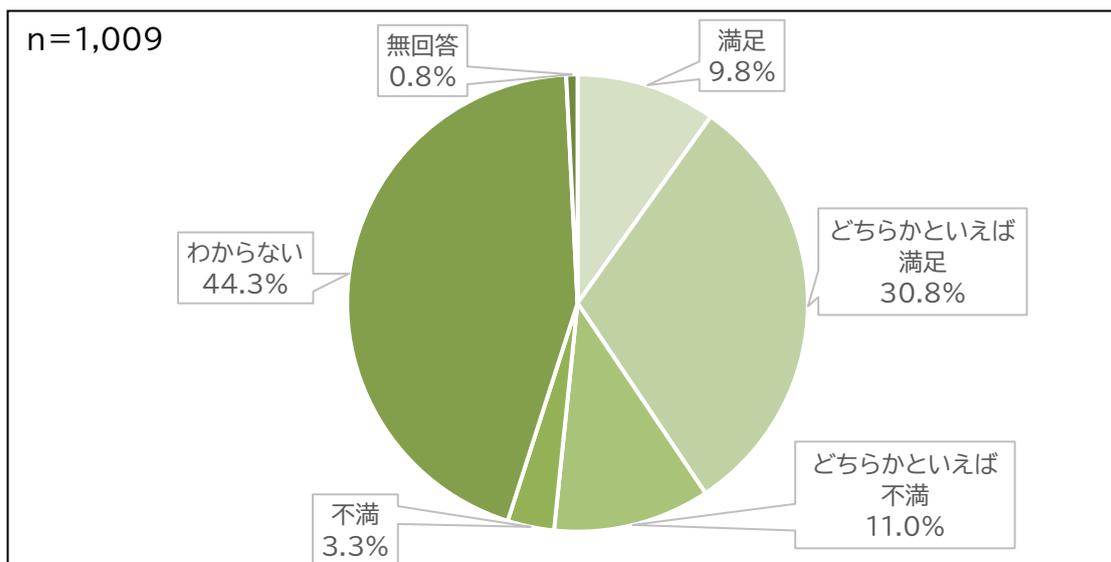
家族構成別でみると【親と子と孫(3世代)】が8割台と最も高くなっています。

居住地区別(8区域)でみると【桜が丘地域】が約6割台半ばと最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『保健、医療』施策満足度の結果



Q6 『高齢者福祉』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	99	9.8
2	どちらかといえば満足	311	30.8
3	どちらかといえば不満	111	11.0
4	不満	33	3.3
5	わからない	447	44.3
6	無回答	8	0.8
合計		1,009	100.0

『高齢者福祉』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は4割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割台半ばとなっています。

また、『高齢者福祉』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q6 『高齢者福祉』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q6 『高齢者福祉』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q6 『高齢者福祉』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q6 『高齢者福祉』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q6 『高齢者福祉』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『高齢者福祉』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	50	139	57	16	210	4
		%	(100.0)	(10.5)	(29.2)	(12.0)	(3.4)	(44.1)	(0.8)
	女	件数	518	48	167	52	15	233	3
		%	(100.0)	(9.3)	(32.2)	(10.0)	(2.9)	(45.0)	(0.6)
	選択せず	件数	6	0	2	1	0	2	1
		%	(100.0)	(0.0)	(33.3)	(16.7)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答	件数	9	1	3	1	2	2	0	
	%	(100.0)	(11.1)	(33.3)	(11.1)	(22.2)	(22.2)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	4	0	0	5	0
		%	(100.0)	(18.2)	(36.4)	(0.0)	(0.0)	(45.5)	(0.0)
	20代	件数	88	13	16	3	1	54	1
		%	(100.0)	(14.8)	(18.2)	(3.4)	(1.1)	(61.4)	(1.1)
	30代	件数	156	8	34	8	6	99	1
		%	(100.0)	(5.1)	(21.8)	(5.1)	(3.8)	(63.5)	(0.6)
	40代	件数	175	12	36	16	8	103	0
		%	(100.0)	(6.9)	(20.6)	(9.1)	(4.6)	(58.9)	(0.0)
	50代	件数	196	13	58	30	7	88	0
		%	(100.0)	(6.6)	(29.6)	(15.3)	(3.6)	(44.9)	(0.0)
	60代	件数	193	16	70	30	8	68	1
		%	(100.0)	(8.3)	(36.3)	(15.5)	(4.1)	(35.2)	(0.5)
	70代以上	件数	180	34	88	23	3	28	4
		%	(100.0)	(18.9)	(48.9)	(12.8)	(1.7)	(15.6)	(2.2)
無回答	件数	10	1	5	1	0	2	1	
	%	(100.0)	(10.0)	(50.0)	(10.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	31	96	32	12	118	2
		%	(100.0)	(10.7)	(33.0)	(11.0)	(4.1)	(40.5)	(0.7)
	夫婦のみ	件数	250	24	90	32	8	93	3
		%	(100.0)	(9.6)	(36.0)	(12.8)	(3.2)	(37.2)	(1.2)
	親と子(2世代)	件数	337	31	84	28	10	184	0
		%	(100.0)	(9.2)	(24.9)	(8.3)	(3.0)	(54.6)	(0.0)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	7	16	6	1	13	0
		%	(100.0)	(16.3)	(37.2)	(14.0)	(2.3)	(30.2)	(0.0)
	その他	件数	62	5	17	9	1	28	2
		%	(100.0)	(8.1)	(27.4)	(14.5)	(1.6)	(45.2)	(3.2)
	無回答	件数	26	1	8	4	1	11	1
		%	(100.0)	(3.8)	(30.8)	(15.4)	(3.8)	(42.3)	(3.8)

		回答者数	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	わからない	無回答	
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	13	32	19	2	48	
		%	(100.0)	(11.4)	(28.1)	(16.7)	(1.8)	(42.1)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	10	25	11	5	46	
		%	(100.0)	(10.3)	(25.8)	(11.3)	(5.2)	(47.4)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	16	25	8	2	43	3
		%	(100.0)	(16.5)	(25.8)	(8.2)	(2.1)	(44.3)	(3.1)
	上北台・立野地域	件数	136	11	43	11	5	65	1
		%	(100.0)	(8.1)	(31.6)	(8.1)	(3.7)	(47.8)	(0.7)
	中央・南街地域	件数	156	14	59	20	2	60	1
		%	(100.0)	(9.0)	(37.8)	(12.8)	(1.3)	(38.5)	(0.6)
	仲原・向原地域	件数	139	11	41	11	4	71	1
		%	(100.0)	(7.9)	(29.5)	(7.9)	(2.9)	(51.1)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	10	18	10	3	28	
		%	(100.0)	(14.5)	(26.1)	(14.5)	(4.3)	(40.6)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	11	61	19	8	76	
		%	(100.0)	(6.3)	(34.9)	(10.9)	(4.6)	(43.4)	(0.0)
	無回答	件数	26	3	7	2	2	10	2
		%	(100.0)	(11.5)	(26.9)	(7.7)	(7.7)	(38.5)	(7.7)
市 内 居 住 年 数	30年以上	件数	281	40	112	42	8	77	2
		%	(100.0)	(14.2)	(39.9)	(14.9)	(2.8)	(27.4)	(0.7)
	20年以上	件数	151	16	58	20	6	50	1
		%	(100.0)	(10.6)	(38.4)	(13.2)	(4.0)	(33.1)	(0.7)
	10年以上	件数	171	12	47	21	6	85	0
		%	(100.0)	(7.0)	(27.5)	(12.3)	(3.5)	(49.7)	(0.0)
	5年以上	件数	79	6	20	4	0	48	1
		%	(100.0)	(7.6)	(25.3)	(5.1)	(0.0)	(60.8)	(1.3)
	5年未満	件数	307	25	67	22	11	180	2
		%	(100.0)	(8.1)	(21.8)	(7.2)	(3.6)	(58.6)	(0.7)
	無回答	件数	20	0	7	2	2	7	2
		%	(100.0)	(0.0)	(35.0)	(10.0)	(10.0)	(35.0)	(10.0)

属性別の回答では、どの属性においても「わからない」が最も多い傾向にあり、次いで「どちらかといえば満足」が多くなっています。

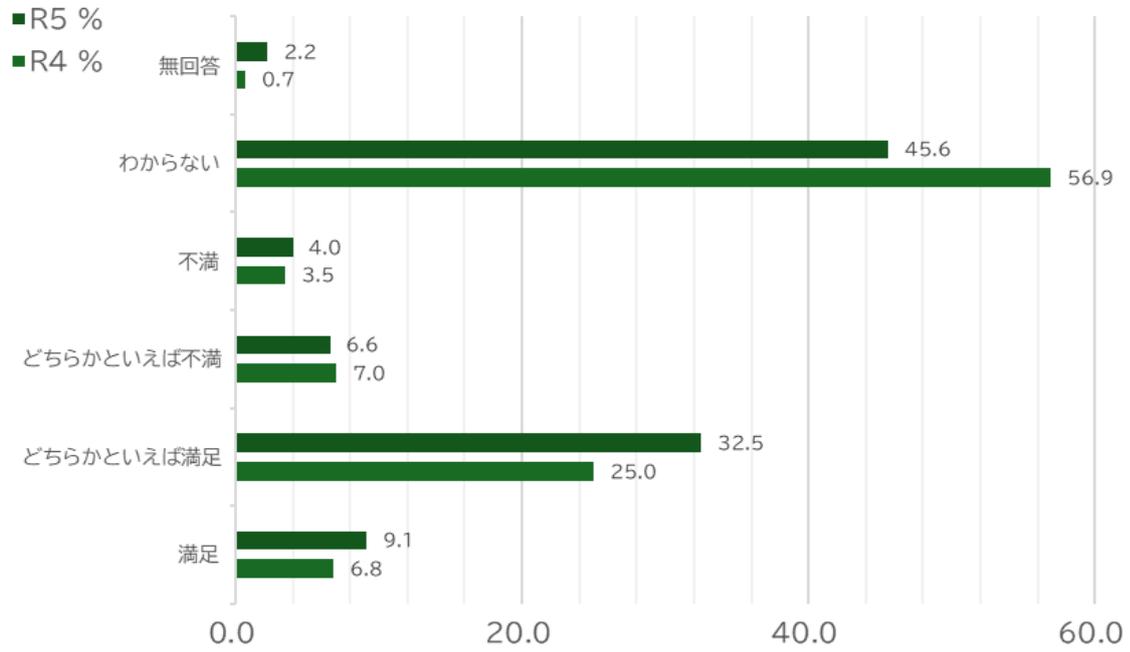
また、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は性別で見るとどちらも4割台となっています。

年齢別で見ると【70代以上】が6割台半ばと最も高くなっています。

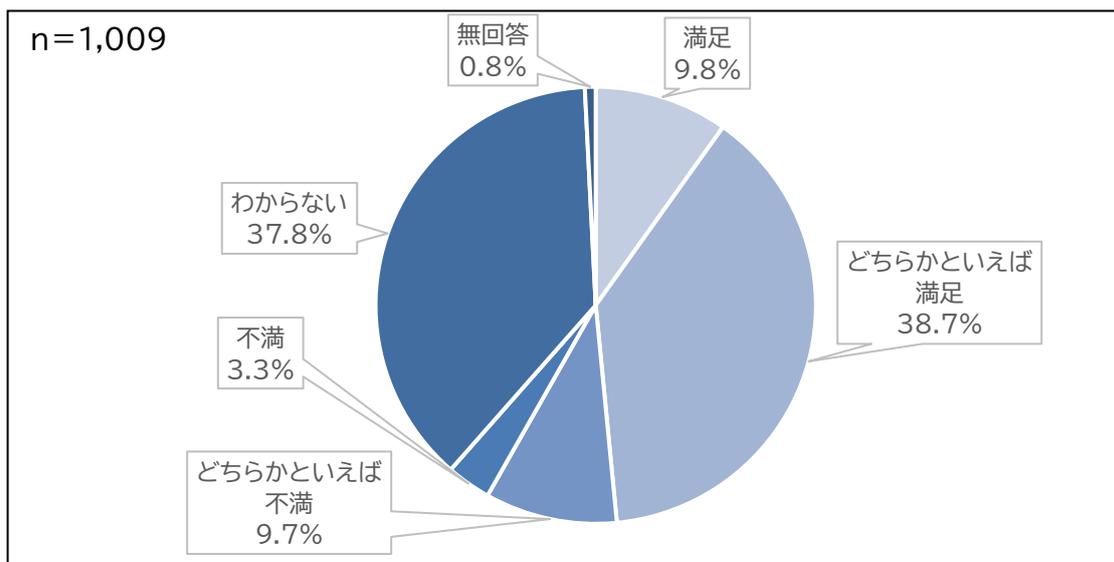
家族構成別で見ると【親と子と孫(3世代)】が5割台半ばと最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【中央・南街地域】が約4割台半ばと最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『高齢者福祉』施策満足度の結果



Q7 『防災』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	99	9.8
2	どちらかといえば満足	390	38.7
3	どちらかといえば不満	98	9.7
4	不満	33	3.3
5	わからない	381	37.8
6	無回答	8	0.8
合 計		1,009	100.0

『防災』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は5割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『防災』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q7 『防災』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q7 『防災』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q7 『防災』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q7 『防災』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q7 『防災』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『防災』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	64	182	51	16	160	3
		%	(100.0)	(13.4)	(38.2)	(10.7)	(3.4)	(33.6)	(0.6)
	女	件数	518	35	198	46	16	219	4
		%	(100.0)	(6.8)	(38.2)	(8.9)	(3.1)	(42.3)	(0.8)
	選択せず	件数	6	0	4	0	0	1	1
		%	(100.0)	(0.0)	(66.7)	(0.0)	(0.0)	(16.7)	(16.7)
無回答	件数	9	0	6	1	1	1	0	
	%	(100.0)	(0.0)	(66.7)	(11.1)	(11.1)	(11.1)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	4	0	0	5	0
		%	(100.0)	(18.2)	(36.4)	(0.0)	(0.0)	(45.5)	(0.0)
	20代	件数	88	12	26	5	1	44	0
		%	(100.0)	(13.6)	(29.5)	(5.7)	(1.1)	(50.0)	(0.0)
	30代	件数	156	16	59	7	2	71	1
		%	(100.0)	(10.3)	(37.8)	(4.5)	(1.3)	(45.5)	(0.6)
	40代	件数	175	15	55	15	12	76	2
		%	(100.0)	(8.6)	(31.4)	(8.6)	(6.9)	(43.4)	(1.1)
	50代	件数	196	17	76	23	7	70	3
		%	(100.0)	(8.7)	(38.8)	(11.7)	(3.6)	(35.7)	(1.5)
	60代	件数	193	17	70	26	7	73	0
		%	(100.0)	(8.8)	(36.3)	(13.5)	(3.6)	(37.8)	(0.0)
	70代以上	件数	180	20	93	22	4	40	1
		%	(100.0)	(11.1)	(51.7)	(12.2)	(2.2)	(22.2)	(0.6)
無回答	件数	10	0	7	0	0	2	1	
	%	(100.0)	(0.0)	(70.0)	(0.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	29	114	28	12	106	2
		%	(100.0)	(10.0)	(39.2)	(9.6)	(4.1)	(36.4)	(0.7)
	夫婦のみ	件数	250	24	97	26	11	90	2
		%	(100.0)	(9.6)	(38.8)	(10.4)	(4.4)	(36.0)	(0.8)
	親と子(2世代)	件数	337	33	120	31	9	141	3
		%	(100.0)	(9.8)	(35.6)	(9.2)	(2.7)	(41.8)	(0.9)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	7	22	1	1	12	0
		%	(100.0)	(16.3)	(51.2)	(2.3)	(2.3)	(27.9)	(0.0)
	その他	件数	62	6	21	10	0	25	0
		%	(100.0)	(9.7)	(33.9)	(16.1)	(0.0)	(40.3)	(0.0)
	無回答	件数	26	0	16	2	0	7	1
		%	(100.0)	(0.0)	(61.5)	(7.7)	(0.0)	(26.9)	(3.8)

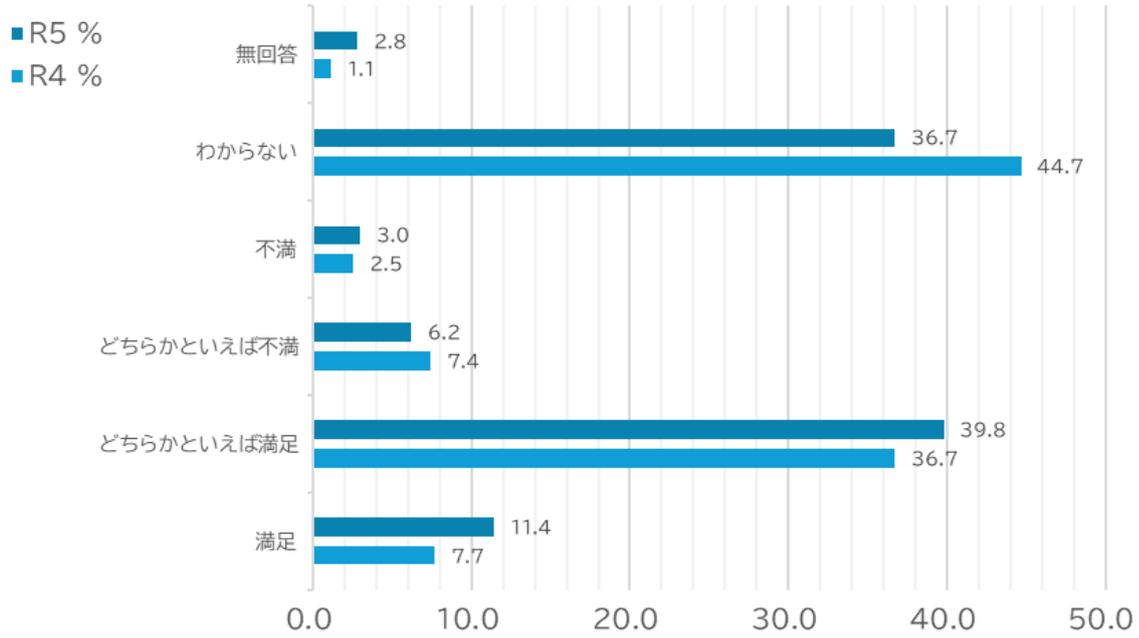
		回答者数	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない	無回答	
お住まいの地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	9	39	18	5	43	0
		%	(100.0)	(7.9)	(34.2)	(15.8)	(4.4)	(37.7)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	12	42	11	3	27	2
		%	(100.0)	(12.4)	(43.3)	(11.3)	(3.1)	(27.8)	(2.1)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	15	34	7	5	35	1
		%	(100.0)	(15.5)	(35.1)	(7.2)	(5.2)	(36.1)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	9	57	7	3	60	0
		%	(100.0)	(6.6)	(41.9)	(5.1)	(2.2)	(44.1)	(0.0)
	中央・南街地域	件数	156	18	65	14	8	51	0
		%	(100.0)	(11.5)	(41.7)	(9.0)	(5.1)	(32.7)	(0.0)
	仲原・向原地域	件数	139	16	46	10	2	64	1
		%	(100.0)	(11.5)	(33.1)	(7.2)	(1.4)	(46.0)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	7	15	12	2	33	0
		%	(100.0)	(10.1)	(21.7)	(17.4)	(2.9)	(47.8)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	12	84	17	5	55	2
		%	(100.0)	(6.9)	(48.0)	(9.7)	(2.9)	(31.4)	(1.1)
	無回答	件数	26	1	8	2	0	13	2
		%	(100.0)	(3.8)	(30.8)	(7.7)	(0.0)	(50.0)	(7.7)
市内居住年数	30年以上	件数	281	35	125	27	10	82	2
		%	(100.0)	(12.5)	(44.5)	(9.6)	(3.6)	(29.2)	(0.7)
	20年以上	件数	151	25	64	20	2	40	0
		%	(100.0)	(16.6)	(42.4)	(13.2)	(1.3)	(26.5)	(0.0)
	10年以上	件数	171	11	68	17	8	65	2
		%	(100.0)	(6.4)	(39.8)	(9.9)	(4.7)	(38.0)	(1.2)
	5年以上	件数	79	4	30	8	2	35	0
		%	(100.0)	(5.1)	(38.0)	(10.1)	(2.5)	(44.3)	(0.0)
	5年未満	件数	307	24	97	23	10	150	3
		%	(100.0)	(7.8)	(31.6)	(7.5)	(3.3)	(48.9)	(1.0)
	無回答	件数	20	0	6	3	1	9	1
		%	(100.0)	(0.0)	(30.0)	(15.0)	(5.0)	(45.0)	(5.0)

属性別の回答では、「満足」と「どちらかといえは満足」を合わせた「満足を感じている」は性別で見ると【男性】が5割を超えて高くなっています。

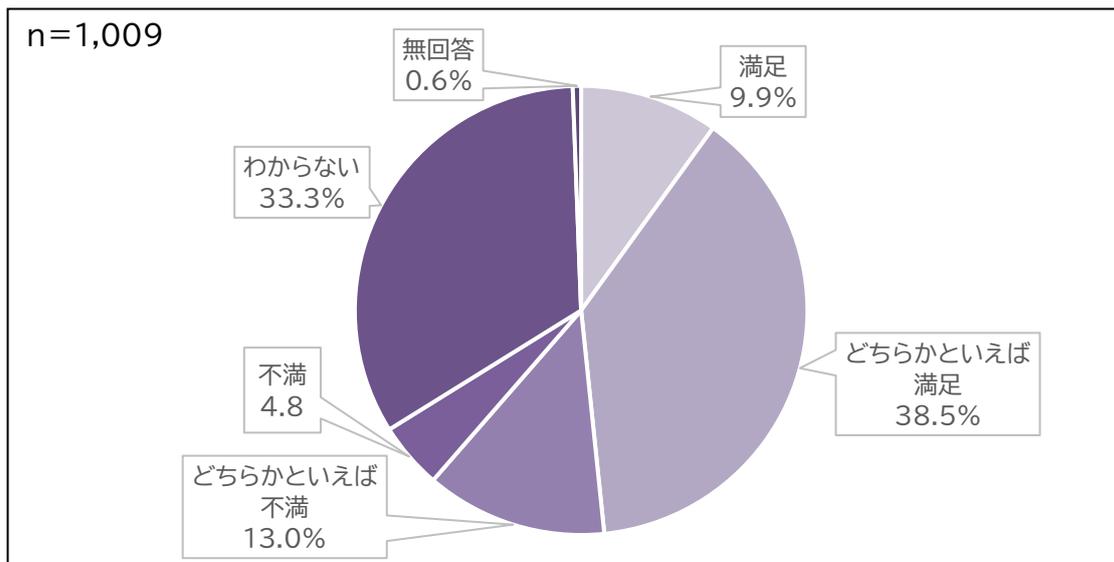
年齢別にみると【70代以上】が6割を超えて最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【奈良橋・湖畔・高木地域】が約5割台半ばと最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『防災』施策 満足度の結果



Q8 『都市づくり』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	100	9.9
2	どちらかといえば満足	388	38.5
3	どちらかといえば不満	131	13.0
4	不満	48	4.8
5	わからない	336	33.3
6	無回答	6	0.6
合計		1,009	100.0

『都市づくり』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は5割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割台半ばとなっています。

また、『都市づくり』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q8 『都市づくり』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q8 『都市づくり』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q8 『都市づくり』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q8 『都市づくり』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q8 『都市づくり』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『都市づくり』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない	無回答		
全 体		件数	1,009							
		%	(100.0)							
性別	男	件数	476	57	193	67	23	134	2	
		%	(100.0)	(12.0)	(40.5)	(14.1)	(4.8)	(28.2)	(0.4)	
	女	件数	518	42	193	61	23	196	3	
		%	(100.0)	(8.1)	(37.3)	(11.8)	(4.4)	(37.8)	(0.6)	
	選択せず		件数	6	1	0	2	0	2	1
			%	(100.0)	(16.7)	(0.0)	(33.3)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答		件数	9	0	2	1	2	4	0	
		%	(100.0)	(0.0)	(22.2)	(11.1)	(22.2)	(44.4)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	3	1	0	5	0	
		%	(100.0)	(18.2)	(27.3)	(9.1)	(0.0)	(45.5)	(0.0)	
	20代	件数	88	11	31	7	2	37	0	
		%	(100.0)	(12.5)	(35.2)	(8.0)	(2.3)	(42.0)	(0.0)	
	30代	件数	156	16	71	14	3	51	1	
		%	(100.0)	(10.3)	(45.5)	(9.0)	(1.9)	(32.7)	(0.6)	
	40代	件数	175	16	54	24	15	64	2	
		%	(100.0)	(9.1)	(30.9)	(13.7)	(8.6)	(36.6)	(1.1)	
	50代	件数	196	18	65	29	14	69	1	
		%	(100.0)	(9.2)	(33.2)	(14.8)	(7.1)	(35.2)	(0.5)	
	60代	件数	193	16	68	33	7	69	0	
		%	(100.0)	(8.3)	(35.2)	(17.1)	(3.6)	(35.8)	(0.0)	
	70代以上	件数	180	21	92	22	7	37	1	
		%	(100.0)	(11.7)	(51.1)	(12.2)	(3.9)	(20.6)	(0.6)	
無回答		件数	10	0	4	1	0	4	1	
		%	(100.0)	(0.0)	(40.0)	(10.0)	(0.0)	(40.0)	(10.0)	
家族構成(世帯)	単身世帯	件数	291	33	113	32	11	100	2	
		%	(100.0)	(11.3)	(38.8)	(11.0)	(3.8)	(34.4)	(0.7)	
	夫婦のみ	件数	250	24	103	36	14	72	1	
		%	(100.0)	(9.6)	(41.2)	(14.4)	(5.6)	(28.8)	(0.4)	
	親と子(2世代)	件数	337	31	118	42	18	126	2	
		%	(100.0)	(9.2)	(35.0)	(12.5)	(5.3)	(37.4)	(0.6)	
	親と子と孫(3世代)	件数	43	7	23	3	3	7	0	
		%	(100.0)	(16.3)	(53.5)	(7.0)	(7.0)	(16.3)	(0.0)	
	その他	件数	62	5	23	12	2	20	0	
		%	(100.0)	(8.1)	(37.1)	(19.4)	(3.2)	(32.3)	(0.0)	
無回答		件数	26	0	8	6	0	11	1	
		%	(100.0)	(0.0)	(30.8)	(23.1)	(0.0)	(42.3)	(3.8)	

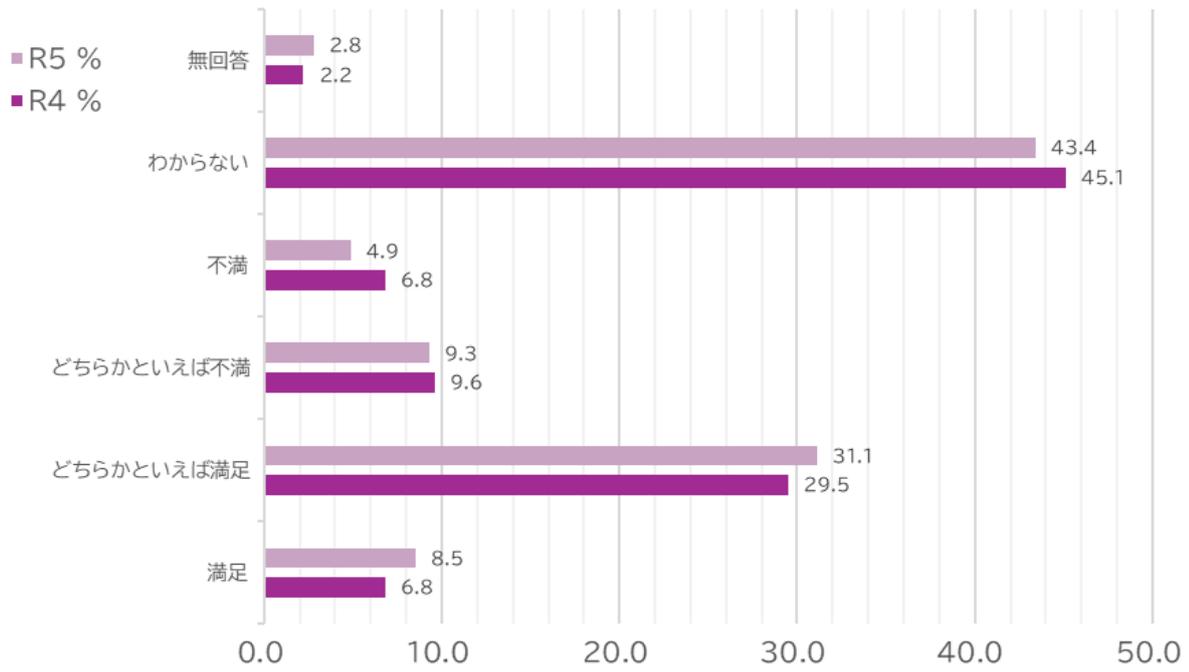
			回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	11	44	28	4	27	0
		%	(100.0)	(9.6)	(38.6)	(24.6)	(3.5)	(23.7)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	10	40	18	4	25	0
		%	(100.0)	(10.3)	(41.2)	(18.6)	(4.1)	(25.8)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	22	32	5	8	29	1
		%	(100.0)	(22.7)	(33.0)	(5.2)	(8.2)	(29.9)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	13	54	16	7	44	2
		%	(100.0)	(9.6)	(39.7)	(11.8)	(5.1)	(32.4)	(1.5)
	中央・南街地域	件数	156	13	62	19	8	54	0
		%	(100.0)	(8.3)	(39.7)	(12.2)	(5.1)	(34.6)	(0.0)
	仲原・向原地域	件数	139	12	54	7	2	63	1
		%	(100.0)	(8.6)	(38.8)	(5.0)	(1.4)	(45.3)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	8	19	10	6	26	0
		%	(100.0)	(11.6)	(27.5)	(14.5)	(8.7)	(37.7)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	10	78	23	7	56	1
		%	(100.0)	(5.7)	(44.6)	(13.1)	(4.0)	(32.0)	(0.6)
	無回答	件数	26	1	5	5	2	12	1
		%	(100.0)	(3.8)	(19.2)	(19.2)	(7.7)	(46.2)	(3.8)
市内 居住 年数	30年以上	件数	281	35	115	35	14	79	3
		%	(100.0)	(12.5)	(40.9)	(12.5)	(5.0)	(28.1)	(1.1)
	20年以上	件数	151	18	63	30	6	33	1
		%	(100.0)	(11.9)	(41.7)	(19.9)	(4.0)	(21.9)	(0.7)
	10年以上	件数	171	13	61	26	8	63	0
		%	(100.0)	(7.6)	(35.7)	(15.2)	(4.7)	(36.8)	(0.0)
	5年以上	件数	79	8	35	10	2	24	0
		%	(100.0)	(10.1)	(44.3)	(12.7)	(2.5)	(30.4)	(0.0)
	5年未満	件数	307	26	110	25	15	130	1
		%	(100.0)	(8.5)	(35.8)	(8.1)	(4.9)	(42.3)	(0.3)
	無回答	件数	20	0	4	5	3	7	1
		%	(100.0)	(0.0)	(20.0)	(25.0)	(15.0)	(35.0)	(5.0)

属性別の回答では、「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【男性】が5割を超えて高くなっています。

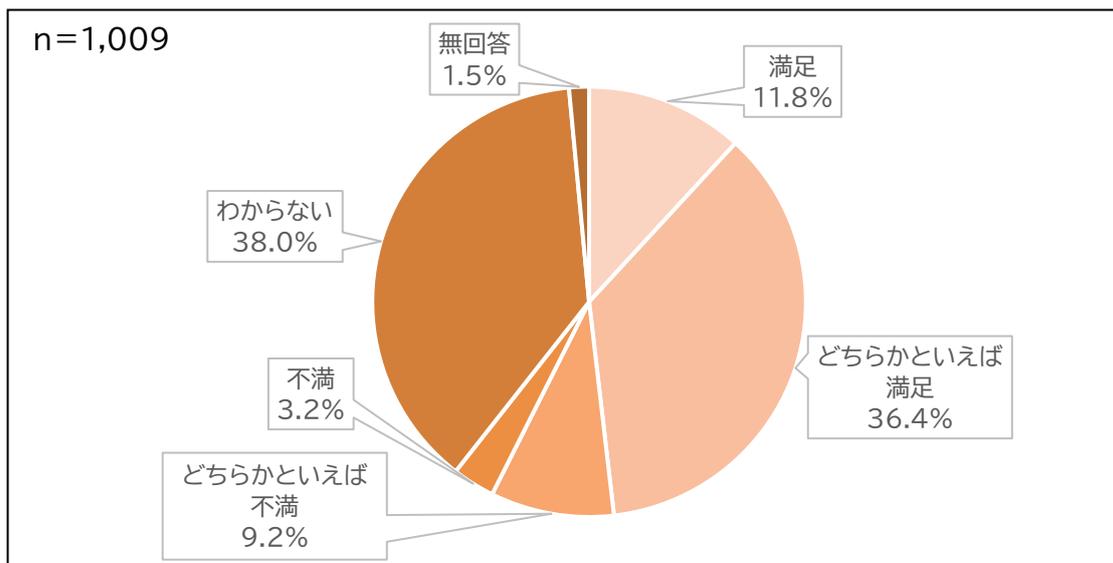
年齢別にみると【70代以上】が6割を超えて最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【狭山・多摩湖・清水地域】が約5割台半ばと最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『都市づくり』施策 満足度の結果



Q9 『生涯学習』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	119	11.8
2	どちらかといえば満足	367	36.4
3	どちらかといえば不満	93	9.2
4	不満	32	3.2
5	わからない	383	38.0
6	無回答	15	1.5
合計		1,009	100.0

『生涯学習』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は5割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『生涯学習』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q9 『生涯学習』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q9 『生涯学習』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q9 『生涯学習』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q9 『生涯学習』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q9 『生涯学習』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『生涯学習』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	59	172	41	16	180	8
		%	(100.0)	(12.4)	(36.1)	(8.6)	(3.4)	(37.8)	(1.7)
	女	件数	518	59	189	51	15	200	4
		%	(100.0)	(11.4)	(36.5)	(9.8)	(2.9)	(38.6)	(0.8)
	選択せず	件数	6	0	3	0	0	1	2
		%	(100.0)	(0.0)	(50.0)	(0.0)	(0.0)	(16.7)	(33.3)
無回答	件数	9	1	3	1	1	2	1	
	%	(100.0)	(11.1)	(33.3)	(11.1)	(11.1)	(22.2)	(11.1)	
年齢	10代	件数	11	2	3	0	0	6	0
		%	(100.0)	(18.2)	(27.3)	(0.0)	(0.0)	(54.5)	(0.0)
	20代	件数	88	14	27	6	1	37	3
		%	(100.0)	(15.9)	(30.7)	(6.8)	(1.1)	(42.0)	(3.4)
	30代	件数	156	14	56	10	3	70	3
		%	(100.0)	(9.0)	(35.9)	(6.4)	(1.9)	(44.9)	(1.9)
	40代	件数	175	18	61	16	15	64	1
		%	(100.0)	(10.3)	(34.9)	(9.1)	(8.6)	(36.6)	(0.6)
	50代	件数	196	21	64	24	7	80	0
		%	(100.0)	(10.7)	(32.7)	(12.2)	(3.6)	(40.8)	(0.0)
	60代	件数	193	17	68	22	2	84	0
		%	(100.0)	(8.8)	(35.2)	(11.4)	(1.0)	(43.5)	(0.0)
	70代以上	件数	180	32	84	15	4	39	6
		%	(100.0)	(17.8)	(46.7)	(8.3)	(2.2)	(21.7)	(3.3)
無回答	件数	10	1	4	0	0	3	2	
	%	(100.0)	(10.0)	(40.0)	(0.0)	(0.0)	(30.0)	(20.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	40	99	28	8	115	1
		%	(100.0)	(13.7)	(34.0)	(9.6)	(2.7)	(39.5)	(0.3)
	夫婦のみ	件数	250	27	89	24	8	96	6
		%	(100.0)	(10.8)	(35.6)	(9.6)	(3.2)	(38.4)	(2.4)
	親と子(2世代)	件数	337	35	127	32	12	126	5
		%	(100.0)	(10.4)	(37.7)	(9.5)	(3.6)	(37.4)	(1.5)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	10	19	1	2	11	
		%	(100.0)	(23.3)	(44.2)	(2.3)	(4.7)	(25.6)	(0.0)
	その他	件数	62	6	23	6	1	25	1
		%	(100.0)	(9.7)	(37.1)	(9.7)	(1.6)	(40.3)	(1.6)
	無回答	件数	26	1	10	2	1	10	2
		%	(100.0)	(3.8)	(38.5)	(7.7)	(3.8)	(38.5)	(7.7)

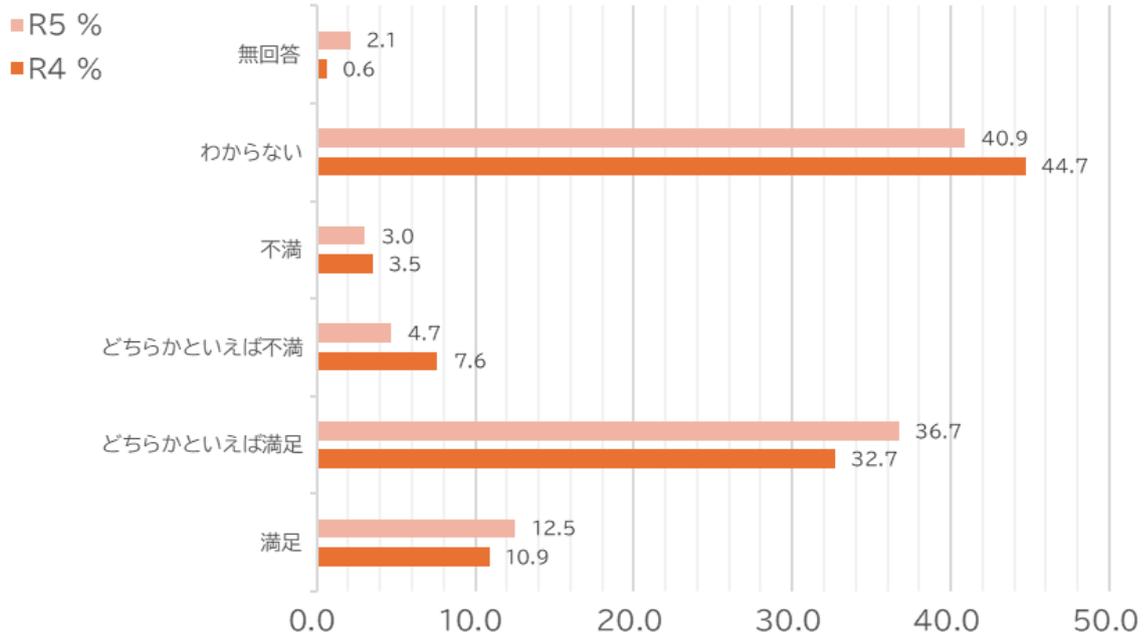
		回答者数	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない	無回答	
お住まいの地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	14	44	11	4	41	
		%	(100.0)	(12.3)	(38.6)	(9.6)	(3.5)	(36.0)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	10	39	9	5	34	
		%	(100.0)	(10.3)	(40.2)	(9.3)	(5.2)	(35.1)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	18	23	11	4	39	2
		%	(100.0)	(18.6)	(23.7)	(11.3)	(4.1)	(40.2)	(2.1)
	上北台・立野地域	件数	136	12	57	9	3	53	2
		%	(100.0)	(8.8)	(41.9)	(6.6)	(2.2)	(39.0)	(1.5)
	中央・南街地域	件数	156	21	58	16	5	54	2
		%	(100.0)	(13.5)	(37.2)	(10.3)	(3.2)	(34.6)	(1.3)
	仲原・向原地域	件数	139	18	45	6	3	65	2
		%	(100.0)	(12.9)	(32.4)	(4.3)	(2.2)	(46.8)	(1.4)
	清原・新堀地域	件数	69	9	16	8	1	35	
		%	(100.0)	(13.0)	(23.2)	(11.6)	(1.4)	(50.7)	(0.0)
	桜が丘地域	件数	175	15	77	22	6	51	4
		%	(100.0)	(8.6)	(44.0)	(12.6)	(3.4)	(29.1)	(2.3)
	無回答	件数	26	2	8	1	1	11	3
		%	(100.0)	(7.7)	(30.8)	(3.8)	(3.8)	(42.3)	(11.5)
市内居住年数	30年以上	件数	281	46	104	27	4	98	2
		%	(100.0)	(16.4)	(37.0)	(9.6)	(1.4)	(34.9)	(0.7)
	20年以上	件数	151	25	58	16	4	45	3
		%	(100.0)	(16.6)	(38.4)	(10.6)	(2.6)	(29.8)	(2.0)
	10年以上	件数	171	13	68	16	7	65	2
		%	(100.0)	(7.6)	(39.8)	(9.4)	(4.1)	(38.0)	(1.2)
	5年以上	件数	79	5	34	7	2	28	3
		%	(100.0)	(6.3)	(43.0)	(8.9)	(2.5)	(35.4)	(3.8)
	5年未満	件数	307	30	98	24	12	141	2
		%	(100.0)	(9.8)	(31.9)	(7.8)	(3.9)	(45.9)	(0.7)
	無回答	件数	20	0	5	3	3	6	3
		%	(100.0)	(0.0)	(25.0)	(15.0)	(15.0)	(30.0)	(15.0)

属性別の回答では、「満足」と「どちらかといえは満足」を合わせた「満足を感じている」は性別で見ると【男性】【女性】ともに、4割台となっています。

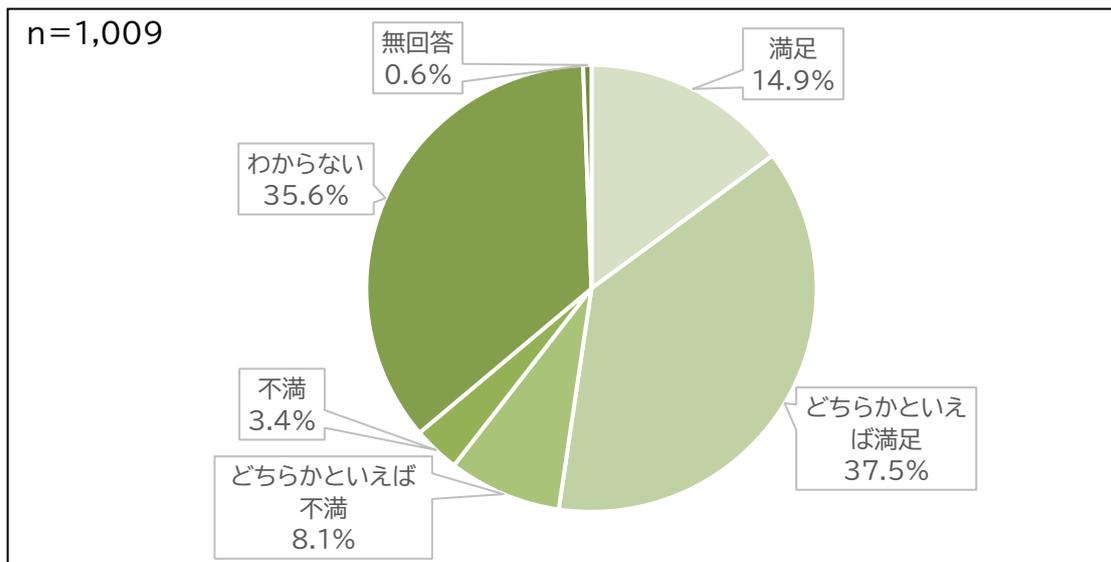
年齢別にみると【70代以上】が6割を超えて最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【桜が丘地域】が5割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『生涯学習』施策 満足度の結果



Q10 『スポーツ、レクリエーション』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	150	14.9
2	どちらかといえば満足	378	37.5
3	どちらかといえば不満	82	8.1
4	不満	34	3.4
5	わからない	359	35.6
6	無回答	6	0.6
合計		1,009	100.0

『スポーツ、レクリエーション』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は5割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『スポーツ、レクリエーション』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q10 『スポーツ、レクリエーション』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q10 『スポーツ、レクリエーション』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q10 『スポーツ、レクリエーション』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q10 『スポーツ、レクリエーション』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q10 『スポーツ、レクリエーション』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『スポーツ、レクリエーション』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	85	171	40	20	159	1
		%	(100.0)	(17.9)	(35.9)	(8.4)	(4.2)	(33.4)	(0.2)
	女	件数	518	64	201	40	14	195	4
		%	(100.0)	(12.4)	(38.8)	(7.7)	(2.7)	(37.6)	(0.8)
	選択せず	件数	6	0	3	1	0	1	1
		%	(100.0)	(0.0)	(50.0)	(16.7)	(0.0)	(16.7)	(16.7)
無回答	件数	9	1	3	1	0	4	0	
	%	(100.0)	(11.1)	(33.3)	(11.1)	(0.0)	(44.4)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	3	4	0	0	4	0
		%	(100.0)	(27.3)	(36.4)	(0.0)	(0.0)	(36.4)	(0.0)
	20代	件数	88	16	19	3	2	47	1
		%	(100.0)	(18.2)	(21.6)	(3.4)	(2.3)	(53.4)	(1.1)
	30代	件数	156	23	60	6	6	61	0
		%	(100.0)	(14.7)	(38.5)	(3.8)	(3.8)	(39.1)	(0.0)
	40代	件数	175	29	63	16	7	59	1
		%	(100.0)	(16.6)	(36.0)	(9.1)	(4.0)	(33.7)	(0.6)
	50代	件数	196	27	71	21	6	69	2
		%	(100.0)	(13.8)	(36.2)	(10.7)	(3.1)	(35.2)	(1.0)
	60代	件数	193	19	74	20	6	74	0
		%	(100.0)	(9.8)	(38.3)	(10.4)	(3.1)	(38.3)	(0.0)
	70代以上	件数	180	32	81	16	7	43	1
		%	(100.0)	(17.8)	(45.0)	(8.9)	(3.9)	(23.9)	(0.6)
無回答	件数	10	1	6	0	0	2	1	
	%	(100.0)	(10.0)	(60.0)	(0.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	
家族構成(世帯)	単身世帯	件数	291	42	98	31	11	109	0
		%	(100.0)	(14.4)	(33.7)	(10.7)	(3.8)	(37.5)	(0.0)
	夫婦のみ	件数	250	35	85	24	9	96	1
		%	(100.0)	(14.0)	(34.0)	(9.6)	(3.6)	(38.4)	(0.4)
	親と子(2世代)	件数	337	59	135	22	8	110	3
		%	(100.0)	(17.5)	(40.1)	(6.5)	(2.4)	(32.6)	(0.9)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	8	24	0	3	8	0
		%	(100.0)	(18.6)	(55.8)	(0.0)	(7.0)	(18.6)	(0.0)
	その他	件数	62	5	23	4	3	26	1
		%	(100.0)	(8.1)	(37.1)	(6.5)	(4.8)	(41.9)	(1.6)
	無回答	件数	26	1	13	1	0	10	1
		%	(100.0)	(3.8)	(50.0)	(3.8)	(0.0)	(38.5)	(3.8)

			回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答
お住 まい の 地 区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	11	47	9	4	43	0
		%	(100.0)	(9.6)	(41.2)	(7.9)	(3.5)	(37.7)	(0.0)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	12	36	6	5	38	0
		%	(100.0)	(12.4)	(37.1)	(6.2)	(5.2)	(39.2)	(0.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	26	30	4	2	34	1
		%	(100.0)	(26.8)	(30.9)	(4.1)	(2.1)	(35.1)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	16	46	7	9	57	1
		%	(100.0)	(11.8)	(33.8)	(5.1)	(6.6)	(41.9)	(0.7)
	中央・南街地域	件数	156	24	63	11	6	51	1
		%	(100.0)	(15.4)	(40.4)	(7.1)	(3.8)	(32.7)	(0.6)
	仲原・向原地域	件数	139	21	51	6	3	58	0
		%	(100.0)	(15.1)	(36.7)	(4.3)	(2.2)	(41.7)	(0.0)
	清原・新堀地域	件数	69	12	28	9	1	18	1
		%	(100.0)	(17.4)	(40.6)	(13.0)	(1.4)	(26.1)	(1.4)
	桜が丘地域	件数	175	26	69	27	4	49	0
		%	(100.0)	(14.9)	(39.4)	(15.4)	(2.3)	(28.0)	(0.0)
	無回答	件数	26	2	8	3		11	2
		%	(100.0)	(7.7)	(30.8)	(11.5)	(0.0)	(42.3)	(7.7)
市 内 居 住 年 数	30年以上	件数	281	53	118	22	11	75	2
		%	(100.0)	(18.9)	(42.0)	(7.8)	(3.9)	(26.7)	(0.7)
	20年以上	件数	151	27	60	12	3	48	1
		%	(100.0)	(17.9)	(39.7)	(7.9)	(2.0)	(31.8)	(0.7)
	10年以上	件数	171	23	64	23	4	57	0
		%	(100.0)	(13.5)	(37.4)	(13.5)	(2.3)	(33.3)	(0.0)
	5年以上	件数	79	8	28	9	3	31	0
		%	(100.0)	(10.1)	(35.4)	(11.4)	(3.8)	(39.2)	(0.0)
	5年未満	件数	307	38	101	14	11	141	2
		%	(100.0)	(12.4)	(32.9)	(4.6)	(3.6)	(45.9)	(0.7)
	無回答	件数	20	1	7	2	2	7	1
		%	(100.0)	(5.0)	(35.0)	(10.0)	(10.0)	(35.0)	(5.0)

属性別の回答では、「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【男性】【女性】ともに5割台となっています。

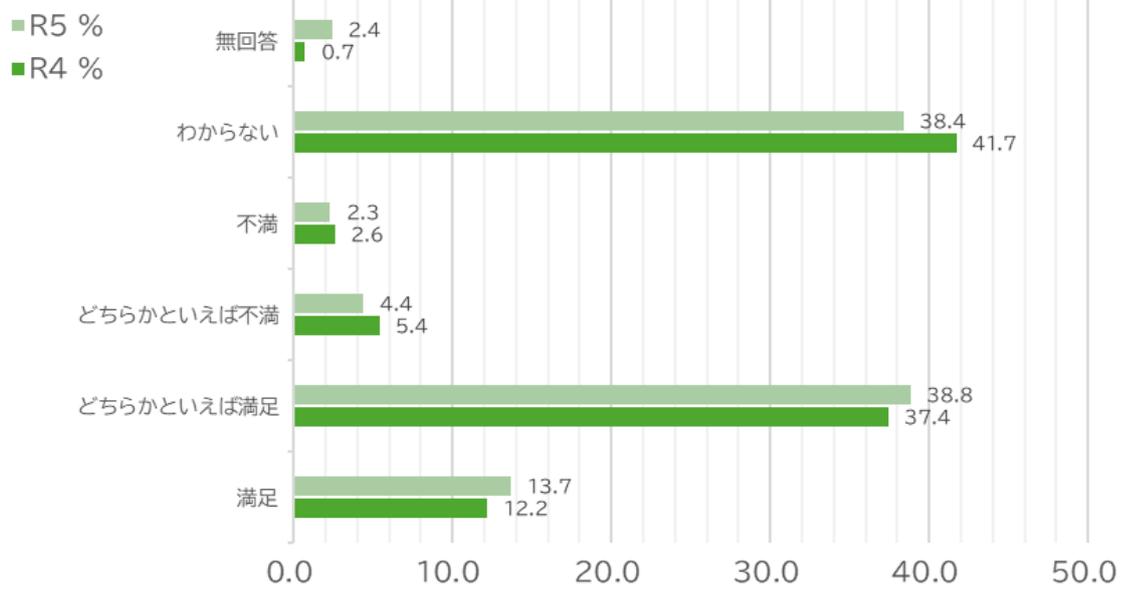
年齢別にみると【10代】が6割を超えて最も高くなっています。

家族構成別にみると【親と子と孫(3世代)】が7割台半ばと最も高くなっています。

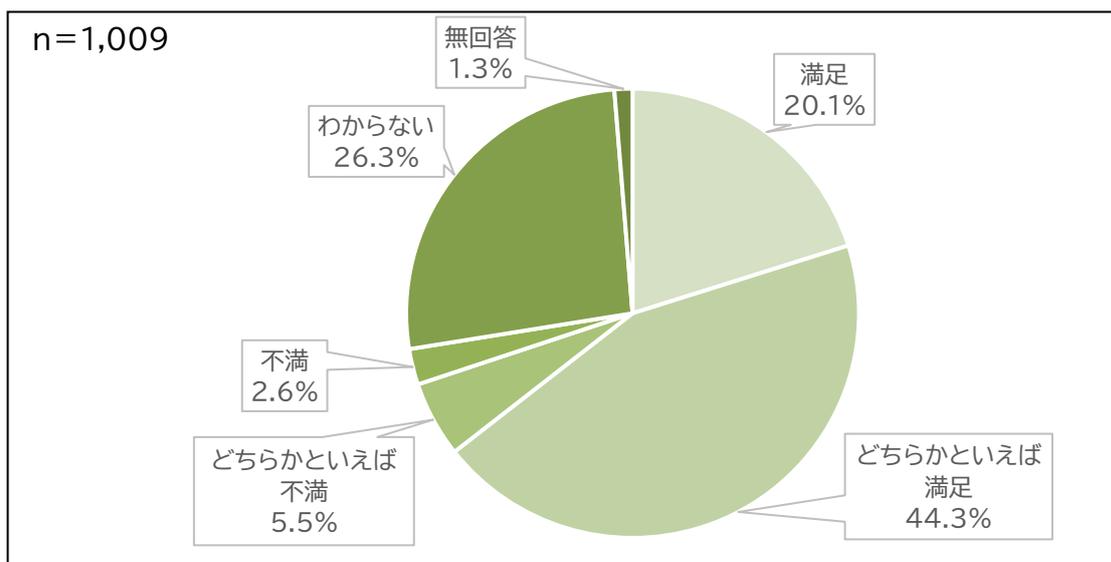
居住地区別(8区域)にみると【清原・新堀地域】が6割近くと最も高くなっています。

市内居住年数別にみると【30年以上】が6割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『スポーツ、レクリエーション』施策 満足度の結果



Q11 『自然環境』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	203	20.1
2	どちらかといえば満足	447	44.3
3	どちらかといえば不満	55	5.5
4	不満	26	2.6
5	わからない	265	26.3
6	無回答	13	1.3
合 計		1,009	100.0

『自然環境』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は6割台半ばとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『自然環境』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q11 『自然環境』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q11 『自然環境』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q11 『自然環境』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q11 『自然環境』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q11 『自然環境』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『自然環境』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答		
全 体		件数	1,009							
		%	(100.0)							
性別	男	件数	476	108	205	25	14	120	4	
		%	(100.0)	(22.7)	(43.1)	(5.3)	(2.9)	(25.2)	(0.8)	
	女	件数	518	92	237	29	10	142	8	
		%	(100.0)	(17.8)	(45.8)	(5.6)	(1.9)	(27.4)	(1.5)	
	選択せず		件数	6	1	1	1	0	2	1
			%	(100.0)	(16.7)	(16.7)	(16.7)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
無回答		件数	9	2	4		2	1	0	
		%	(100.0)	(22.2)	(44.4)	(0.0)	(22.2)	(11.1)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	4	4	0	0	3	0	
		%	(100.0)	(36.4)	(36.4)	(0.0)	(0.0)	(27.3)	(0.0)	
	20代	件数	88	19	26	1	1	36	5	
		%	(100.0)	(21.6)	(29.5)	(1.1)	(1.1)	(40.9)	(5.7)	
	30代	件数	156	33	65	8	4	45	1	
		%	(100.0)	(21.2)	(41.7)	(5.1)	(2.6)	(28.8)	(0.6)	
	40代	件数	175	33	68	14	7	52	1	
		%	(100.0)	(18.9)	(38.9)	(8.0)	(4.0)	(29.7)	(0.6)	
	50代	件数	196	36	88	13	6	52	1	
		%	(100.0)	(18.4)	(44.9)	(6.6)	(3.1)	(26.5)	(0.5)	
	60代	件数	193	30	97	10	4	51	1	
		%	(100.0)	(15.5)	(50.3)	(5.2)	(2.1)	(26.4)	(0.5)	
70代以上	件数	180	47	93	9	4	24	3		
	%	(100.0)	(26.1)	(51.7)	(5.0)	(2.2)	(13.3)	(1.7)		
無回答		件数	10	1	6	0	0	2	1	
		%	(100.0)	(10.0)	(60.0)	(0.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	70	119	17	4	78	3	
		%	(100.0)	(24.1)	(40.9)	(5.8)	(1.4)	(26.8)	(1.0)	
	夫婦のみ	件数	250	40	119	10	12	66	3	
		%	(100.0)	(16.0)	(47.6)	(4.0)	(4.8)	(26.4)	(1.2)	
	親と子(2世代)	件数	337	72	142	20	9	91	3	
		%	(100.0)	(21.4)	(42.1)	(5.9)	(2.7)	(27.0)	(0.9)	
	親と子と孫(3世代)	件数	43	11	25	2	0	5	0	
		%	(100.0)	(25.6)	(58.1)	(4.7)	(0.0)	(11.6)	(0.0)	
	その他	件数	62	10	26	6	1	17	2	
		%	(100.0)	(16.1)	(41.9)	(9.7)	(1.6)	(27.4)	(3.2)	
無回答		件数	26	0	16	0	0	8	2	
		%	(100.0)	(0.0)	(61.5)	(0.0)	(0.0)	(30.8)	(7.7)	

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	18	54	6	4	31	1
		%	(100.0)	(15.8)	(47.4)	(5.3)	(3.5)	(27.2)	(0.9)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	22	45	8	4	17	1
		%	(100.0)	(22.7)	(46.4)	(8.2)	(4.1)	(17.5)	(1.0)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	27	38	4	3	23	2
		%	(100.0)	(27.8)	(39.2)	(4.1)	(3.1)	(23.7)	(2.1)
	上北台・立野地域	件数	136	23	52	10	2	47	2
		%	(100.0)	(16.9)	(38.2)	(7.4)	(1.5)	(34.6)	(1.5)
	中央・南街地域	件数	156	35	71	6	3	40	1
		%	(100.0)	(22.4)	(45.5)	(3.8)	(1.9)	(25.6)	(0.6)
	仲原・向原地域	件数	139	27	64	6		41	1
		%	(100.0)	(19.4)	(46.0)	(4.3)	(0.0)	(29.5)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	14	33	1	2	18	1
		%	(100.0)	(20.3)	(47.8)	(1.4)	(2.9)	(26.1)	(1.4)
	桜が丘地域	件数	175	34	81	13	5	41	1
		%	(100.0)	(19.4)	(46.3)	(7.4)	(2.9)	(23.4)	(0.6)
	無回答	件数	26	3	9	1	3	7	3
		%	(100.0)	(11.5)	(34.6)	(3.8)	(11.5)	(26.9)	(11.5)
市内 居住 年数	30年以上	件数	281	71	135	11	7	56	1
		%	(100.0)	(25.3)	(48.0)	(3.9)	(2.5)	(19.9)	(0.4)
	20年以上	件数	151	35	71	7	1	32	5
		%	(100.0)	(23.2)	(47.0)	(4.6)	(0.7)	(21.2)	(3.3)
	10年以上	件数	171	27	71	13	5	54	1
		%	(100.0)	(15.8)	(41.5)	(7.6)	(2.9)	(31.6)	(0.6)
	5年以上	件数	79	12	40	4	4	19	0
		%	(100.0)	(15.2)	(50.6)	(5.1)	(5.1)	(24.1)	(0.0)
	5年未満	件数	307	56	124	17	6	100	4
		%	(100.0)	(18.2)	(40.4)	(5.5)	(2.0)	(32.6)	(1.3)
	無回答	件数	20	2	6	3	3	4	2
		%	(100.0)	(10.0)	(30.0)	(15.0)	(15.0)	(20.0)	(10.0)

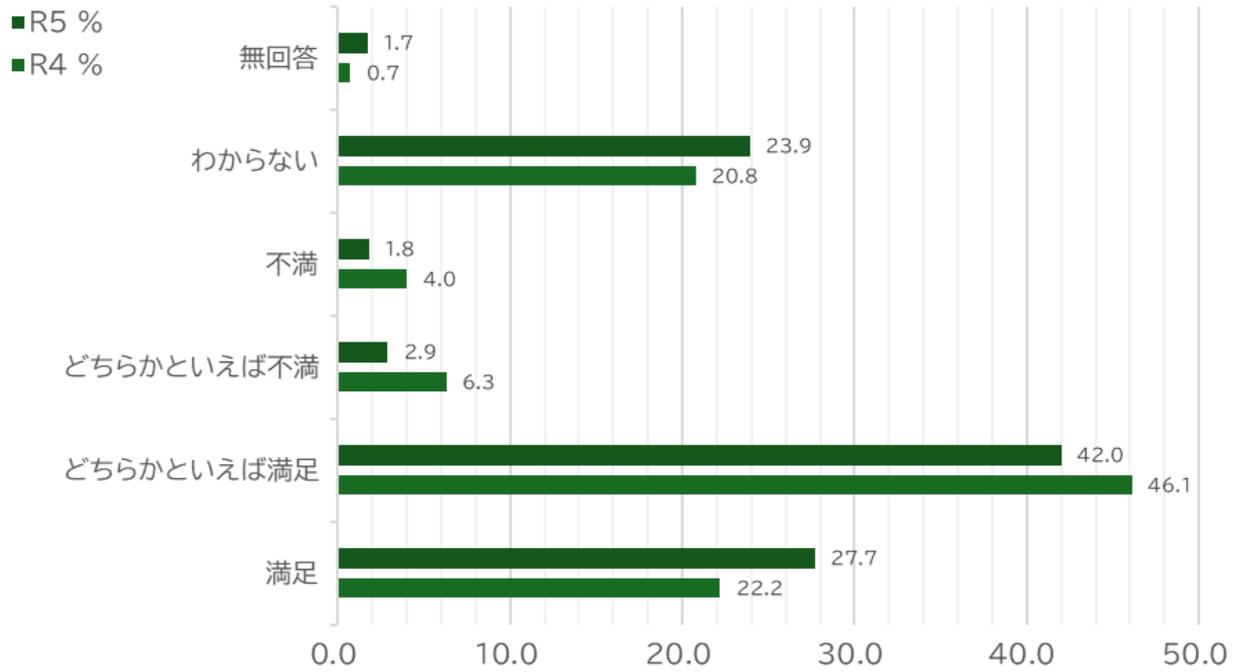
属性別の回答では、どの属性においても「どちらかといえば満足」が多い傾向にあり、次いで「わからない」が多くなっています。

また、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【男性】【女性】ともに6割台半ばとなっています。

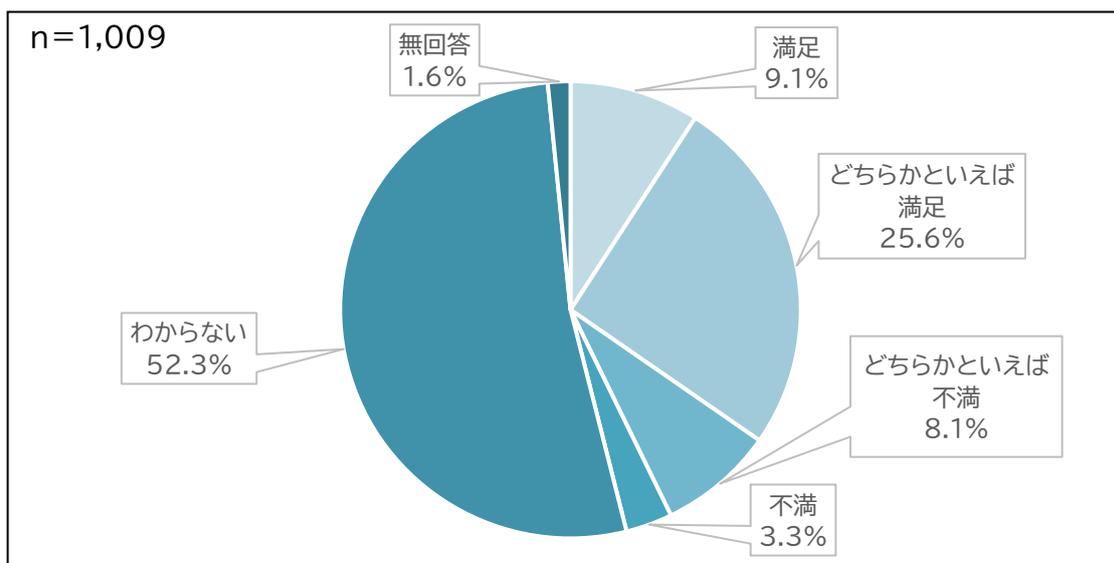
年齢別にみると【70代以上】が7割台半ばと最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【奈良橋・湖畔・高木地域】が7割近くと最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『自然環境』施策 満足度の結果



Q12 『商工業、勤労者支援』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数	割合(%)
1	満足	92	9.1
2	どちらかといえば満足	258	25.6
3	どちらかといえば不満	82	8.1
4	不満	33	3.3
5	わからない	528	52.3
6	無回答	16	1.6
合計		1,009	100.0

『商工業、勤労者支援』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は3割台半ばとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割近くとなっています。

また、『商工業、勤労者支援』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q12 『商工業、勤労者支援』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q12 『商工業、勤労者支援』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q12 『商工業、勤労者支援』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q12 『商工業、勤労者支援』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q12 『商工業、勤労者支援』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『商工業、就労支援』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	47	127	47	21	229	5
		%	(100.0)	(9.9)	(26.7)	(9.9)	(4.4)	(48.1)	(1.1)
	女	件数	518	45	128	31	11	293	10
		%	(100.0)	(8.7)	(24.7)	(6.0)	(2.1)	(56.6)	(1.9)
	選択せず	件数	6	0	1	1	0	3	1
		%	(100.0)	(0.0)	(16.7)	(16.7)	(0.0)	(50.0)	(16.7)
無回答	件数	9	0	2	3	1	3	0	
	%	(100.0)	(0.0)	(22.2)	(33.3)	(11.1)	(33.3)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	2	3	0	0	6	0
		%	(100.0)	(18.2)	(27.3)	(0.0)	(0.0)	(54.5)	(0.0)
	20代	件数	88	7	16	5	0	57	3
		%	(100.0)	(8.0)	(18.2)	(5.7)	(0.0)	(64.8)	(3.4)
	30代	件数	156	17	38	6	5	89	1
		%	(100.0)	(10.9)	(24.4)	(3.8)	(3.2)	(57.1)	(0.6)
	40代	件数	175	18	37	12	12	94	2
		%	(100.0)	(10.3)	(21.1)	(6.9)	(6.9)	(53.7)	(1.1)
	50代	件数	196	19	52	25	7	89	4
		%	(100.0)	(9.7)	(26.5)	(12.8)	(3.6)	(45.4)	(2.0)
	60代	件数	193	11	50	19	6	106	1
		%	(100.0)	(5.7)	(25.9)	(9.8)	(3.1)	(54.9)	(0.5)
	70代以上	件数	180	18	60	14	3	82	3
		%	(100.0)	(10.0)	(33.3)	(7.8)	(1.7)	(45.6)	(1.7)
無回答	件数	10	0	2	1	0	5	2	
	%	(100.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	(0.0)	(50.0)	(20.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	28	75	26	11	150	1
		%	(100.0)	(9.6)	(25.8)	(8.9)	(3.8)	(51.5)	(0.3)
	夫婦のみ	件数	250	17	65	19	6	139	4
		%	(100.0)	(6.8)	(26.0)	(7.6)	(2.4)	(55.6)	(1.6)
	親と子(2世代)	件数	337	36	79	23	10	181	8
		%	(100.0)	(10.7)	(23.4)	(6.8)	(3.0)	(53.7)	(2.4)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	4	17	1	2	17	2
		%	(100.0)	(9.3)	(39.5)	(2.3)	(4.7)	(39.5)	(4.7)
	その他	件数	62	7	16	9	3	27	
		%	(100.0)	(11.3)	(25.8)	(14.5)	(4.8)	(43.5)	(0.0)
	無回答	件数	26	0	6	4	1	14	1
		%	(100.0)	(0.0)	(23.1)	(15.4)	(3.8)	(53.8)	(3.8)

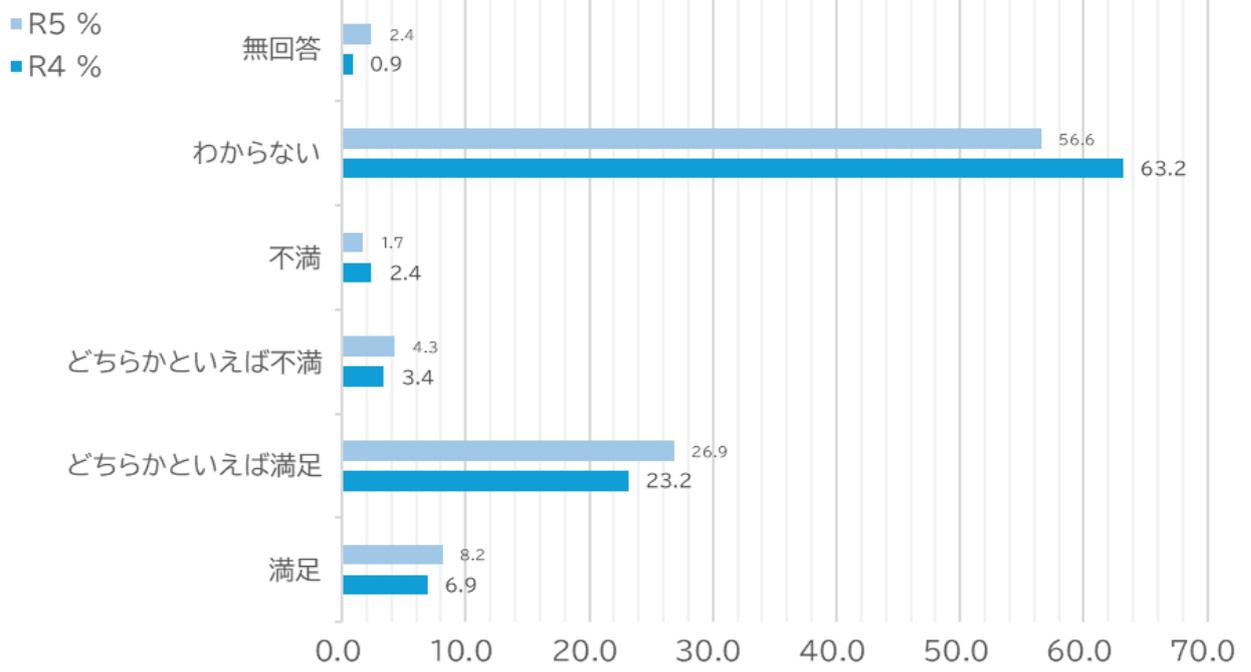
		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
お住まいの地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	12	26	9	4	61	2
		%	(100.0)	(10.5)	(22.8)	(7.9)	(3.5)	(53.5)	(1.8)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	6	28	9	4	48	2
		%	(100.0)	(6.2)	(28.9)	(9.3)	(4.1)	(49.5)	(2.1)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	14	21	7	5	49	1
		%	(100.0)	(14.4)	(21.6)	(7.2)	(5.2)	(50.5)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	12	28	10	4	80	2
		%	(100.0)	(8.8)	(20.6)	(7.4)	(2.9)	(58.8)	(1.5)
	中央・南街地域	件数	156	15	51	14	6	69	1
		%	(100.0)	(9.6)	(32.7)	(9.0)	(3.8)	(44.2)	(0.6)
仲原・向原地域	件数	139	13	38	9	1	77	1	
	%	(100.0)	(9.4)	(27.3)	(6.5)	(0.7)	(55.4)	(0.7)	
清原・新堀地域	件数	69	6	12	9	3	38	1	
	%	(100.0)	(8.7)	(17.4)	(13.0)	(4.3)	(55.1)	(1.4)	
桜が丘地域	件数	175	12	49	11	5	94	4	
	%	(100.0)	(6.9)	(28.0)	(6.3)	(2.9)	(53.7)	(2.3)	
無回答	件数	26	2	5	4	1	12	2	
	%	(100.0)	(7.7)	(19.2)	(15.4)	(3.8)	(46.2)	(7.7)	
市内居住年数	30年以上	件数	281	32	68	27	12	140	2
		%	(100.0)	(11.4)	(24.2)	(9.6)	(4.3)	(49.8)	(0.7)
	20年以上	件数	151	18	47	16	7	58	5
		%	(100.0)	(11.9)	(31.1)	(10.6)	(4.6)	(38.4)	(3.3)
	10年以上	件数	171	16	47	11	3	93	1
		%	(100.0)	(9.4)	(27.5)	(6.4)	(1.8)	(54.4)	(0.6)
	5年以上	件数	79	6	23	5	0	43	2
		%	(100.0)	(7.6)	(29.1)	(6.3)	(0.0)	(54.4)	(2.5)
	5年未満	件数	307	18	70	20	8	186	5
		%	(100.0)	(5.9)	(22.8)	(6.5)	(2.6)	(60.6)	(1.6)
	無回答	件数	20	2	3	3	3	8	1
		%	(100.0)	(10.0)	(15.0)	(15.0)	(15.0)	(40.0)	(5.0)

属性別の回答では、どの属性においても「わからない」が多い傾向にあり、次いで「どちらかといえ満足」が多くなっています。

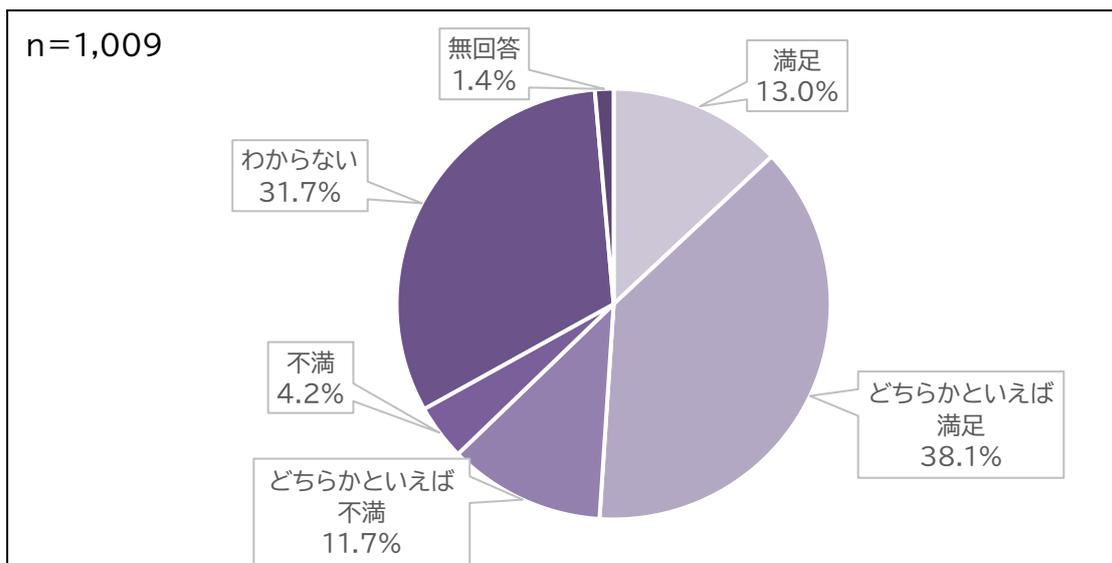
また、「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた「満足を感じている」は年齢別にみると【10代】が4割台半ばと最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【中央・南街地域】が約4割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『商工業、勤労者支援』施策 満足度の結果



Q13 『観光、ブランド・プロモーション』施策についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	満足	131	13.0
2	どちらかといえば満足	384	38.1
3	どちらかといえば不満	118	11.7
4	不満	42	4.2
5	わからない	320	31.7
6	無回答	14	1.4
合計		1,009	100.0

『観光、ブランド・プロモーション』施策の満足度は、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた「満足を感じている」は5割近くとなっており、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた「不満を感じている」は1割台半ばとなっています。

また、『観光、ブランド・プロモーション』施策の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q13 『観光、ブランド・プロモーション』 施策の満足度 × Q1 (1)性別
- ② Q13 『観光、ブランド・プロモーション』 施策の満足度 × Q1 (2)年齢
- ③ Q13 『観光、ブランド・プロモーション』 施策の満足度 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q13 『観光、ブランド・プロモーション』 施策の満足度 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q13 『観光、ブランド・プロモーション』 施策の満足度 × Q1 (5)市内居住年数

『観光、ブランドプロモーション』の満足度 × 回答者属性

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009						
		%	(100.0)						
性別	男	件数	476	67	159	73	25	147	5
		%	(100.0)	(14.1)	(33.4)	(15.3)	(5.3)	(30.9)	(1.1)
	女	件数	518	62	222	43	14	169	8
		%	(100.0)	(12.0)	(42.9)	(8.3)	(2.7)	(32.6)	(1.5)
	選択せず	件数	6	1	1	0	1	2	1
		%	(100.0)	(16.7)	(16.7)	(0.0)	(16.7)	(33.3)	(16.7)
無回答	件数	9	1	2	2	2	2	0	
	%	(100.0)	(11.1)	(22.2)	(22.2)	(22.2)	(22.2)	(0.0)	
年齢	10代	件数	11	1	4	1	0	5	0
		%	(100.0)	(9.1)	(36.4)	(9.1)	(0.0)	(45.5)	(0.0)
	20代	件数	88	17	24	3	4	36	4
		%	(100.0)	(19.3)	(27.3)	(3.4)	(4.5)	(40.9)	(4.5)
	30代	件数	156	23	65	10	6	49	3
		%	(100.0)	(14.7)	(41.7)	(6.4)	(3.8)	(31.4)	(1.9)
	40代	件数	175	19	68	27	16	45	0
		%	(100.0)	(10.9)	(38.9)	(15.4)	(9.1)	(25.7)	(0.0)
	50代	件数	196	28	67	29	7	64	1
		%	(100.0)	(14.3)	(34.2)	(14.8)	(3.6)	(32.7)	(0.5)
	60代	件数	193	13	72	33	5	69	1
		%	(100.0)	(6.7)	(37.3)	(17.1)	(2.6)	(35.8)	(0.5)
	70代以上	件数	180	29	80	14	4	49	4
		%	(100.0)	(16.1)	(44.4)	(7.8)	(2.2)	(27.2)	(2.2)
無回答	件数	10	1	4	1	0	3	1	
	%	(100.0)	(10.0)	(40.0)	(10.0)	(0.0)	(30.0)	(10.0)	
家族構成 (世帯)	単身世帯	件数	291	41	108	34	9	97	2
		%	(100.0)	(14.1)	(37.1)	(11.7)	(3.1)	(33.3)	(0.7)
	夫婦のみ	件数	250	26	89	36	13	82	4
		%	(100.0)	(10.4)	(35.6)	(14.4)	(5.2)	(32.8)	(1.6)
	親と子(2世代)	件数	337	43	139	39	13	98	5
		%	(100.0)	(12.8)	(41.2)	(11.6)	(3.9)	(29.1)	(1.5)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	10	17	2	2	12	
		%	(100.0)	(23.3)	(39.5)	(4.7)	(4.7)	(27.9)	(0.0)
	その他	件数	62	10	23	6	2	20	1
		%	(100.0)	(16.1)	(37.1)	(9.7)	(3.2)	(32.3)	(1.6)
	無回答	件数	26	1	8	1	3	11	2
		%	(100.0)	(3.8)	(30.8)	(3.8)	(11.5)	(42.3)	(7.7)

		回答者数	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満	わからない	無回答	
お住 まいの 地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	16	43	15	5	33	2
		%	(100.0)	(14.0)	(37.7)	(13.2)	(4.4)	(28.9)	(1.8)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	15	32	14	3	31	2
		%	(100.0)	(15.5)	(33.0)	(14.4)	(3.1)	(32.0)	(2.1)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	15	28	7	3	44	0
		%	(100.0)	(15.5)	(28.9)	(7.2)	(3.1)	(45.4)	(0.0)
	上北台・立野地域	件数	136	14	55	17	2	46	2
		%	(100.0)	(10.3)	(40.4)	(12.5)	(1.5)	(33.8)	(1.5)
	中央・南街地域	件数	156	22	73	12	11	37	1
		%	(100.0)	(14.1)	(46.8)	(7.7)	(7.1)	(23.7)	(0.6)
	仲原・向原地域	件数	139	16	46	17	2	57	1
		%	(100.0)	(11.5)	(33.1)	(12.2)	(1.4)	(41.0)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	10	23	8	4	22	2
		%	(100.0)	(14.5)	(33.3)	(11.6)	(5.8)	(31.9)	(2.9)
	桜が丘地域	件数	175	22	73	26	9	42	3
		%	(100.0)	(12.6)	(41.7)	(14.9)	(5.1)	(24.0)	(1.7)
	無回答	件数	26	1	11	2	3	8	1
		%	(100.0)	(3.8)	(42.3)	(7.7)	(11.5)	(30.8)	(3.8)
市 内 居 住 年 数	30年以上	件数	281	45	115	30	7	81	3
		%	(100.0)	(16.0)	(40.9)	(10.7)	(2.5)	(28.8)	(1.1)
	20年以上	件数	151	25	61	22	6	34	3
		%	(100.0)	(16.6)	(40.4)	(14.6)	(4.0)	(22.5)	(2.0)
	10年以上	件数	171	18	67	31	9	46	0
		%	(100.0)	(10.5)	(39.2)	(18.1)	(5.3)	(26.9)	(0.0)
	5年以上	件数	79	3	33	10	2	30	1
		%	(100.0)	(3.8)	(41.8)	(12.7)	(2.5)	(38.0)	(1.3)
	5年未満	件数	307	39	101	22	13	126	6
		%	(100.0)	(12.7)	(32.9)	(7.2)	(4.2)	(41.0)	(2.0)
	無回答	件数	20	1	7	3	5	3	1
		%	(100.0)	(5.0)	(35.0)	(15.0)	(25.0)	(15.0)	(5.0)

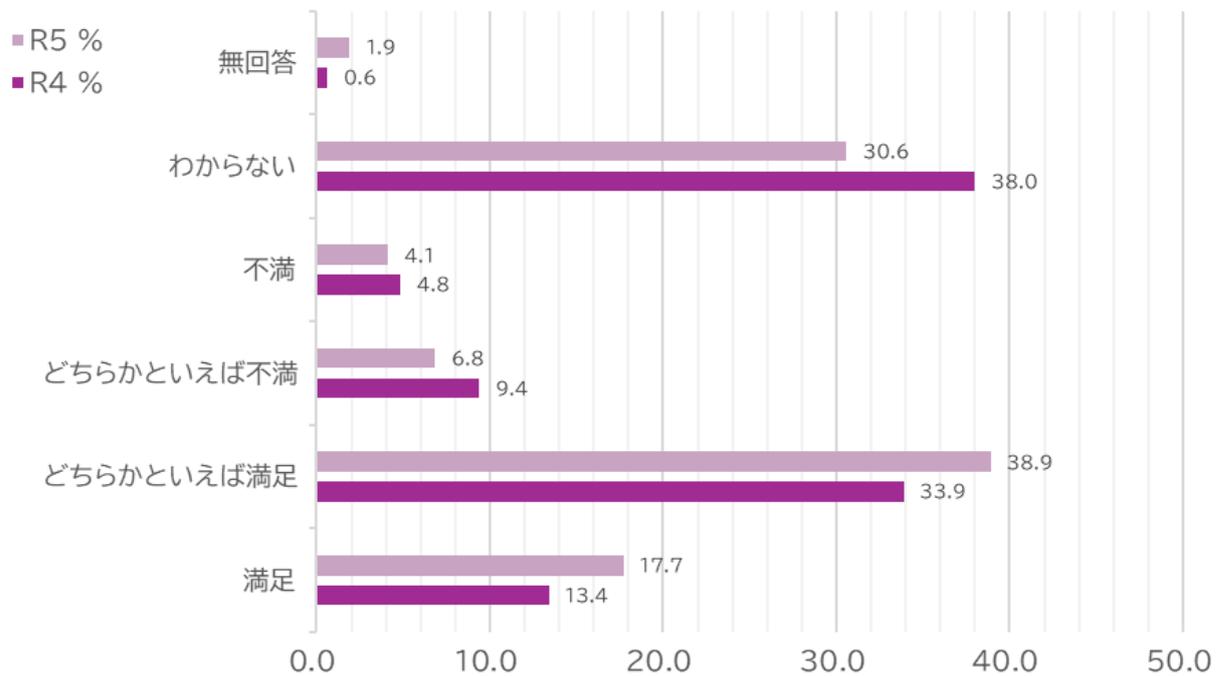
属性別の回答では、どの属性においても「どちらかといえ満足」が最も多い傾向にあり、次いで「わからない」が多くなっています。

また、「満足」と「どちらかといえ満足」を合わせた「満足を感じている」は性別でみると【女性】が5割台半ばと高くなっています。

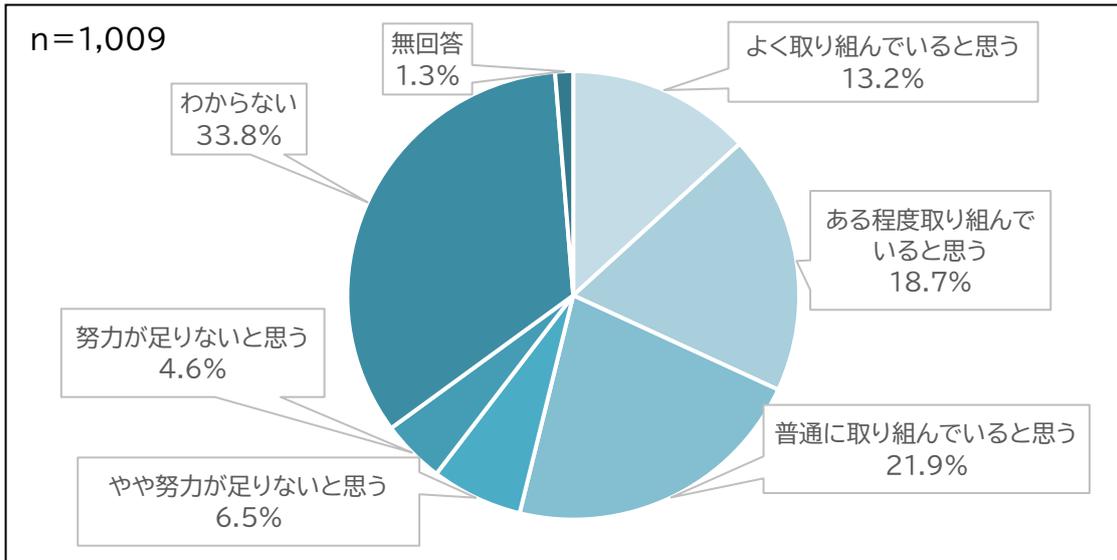
年齢別にみると【70代以上】が6割を超えて最も高くなっています。

居住地区別(8区域)にみると【中央・南街地域】が6割を超えて最も高くなっています。

〈参考〉過去の市民意識調査における『観光、ブランド・プロモーション』施策 満足度の結果



Q14 『行財政運営』についてあなたの評価をお答えください。



回答内容		件数(人)	割合(%)
1	よく取り組んでいると思う	133	13.2
2	ある程度取り組んでいると思う	189	18.7
3	普通に取り組んでいると思う	221	21.9
4	やや努力が足りないと思う	66	6.5
5	努力が足りないと思う	46	4.6
6	わからない	341	33.8
7	無回答	13	1.3
合計		1,009	100.0

『市の行財政運営の取組みに対する評価』は、「わからない」が3割を超えて最も高くなっています。「よく取り組んでいると思う」と「ある程度取り組んでいると思う」を合わせた「取り組んでいると思う」は3割を超え、「やや努力が足りないと思う」と「努力が足りないと思う」を合わせた「努力が足りないと思う」は1割近くとなっています。

また、『行財政運営』の評価と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- ① Q14 『行財政運営』 の評価 × Q1 (1)性別
- ② Q14 『行財政運営』 の評価 × Q1 (2)年齢
- ③ Q14 『行財政運営』 の評価 × Q1 (3)家族構成(世帯)
- ④ Q14 『行財政運営』 の評価 × Q1 (4)お住まいの地区
- ⑤ Q14 『行財政運営』 の評価 × Q1 (5)市内居住年数

『行財政運営』の評価 × 回答者属性

		回答者数	よく取り組んでいると思う	ある程度取り組んでいると思う	普通に取り組んでいると思う	やや努力が足りないと思う	努力が足りないと思う	わからない	無回答	
全 体		件数	1,009							
		%	(100.0)							
性別	男	件数	476	70	85	97	35	24	160	5
		%	(100.0)	(14.7)	(17.9)	(20.4)	(7.4)	(5.0)	(33.6)	(1.1)
	女	件数	518	63	99	121	30	22	176	7
		%	(100.0)	(12.2)	(19.1)	(23.4)	(5.8)	(4.2)	(34.0)	(1.4)
	選択せず	件数	6	0	1	2	0	0	2	1
		%	(100.0)	(0.0)	(16.7)	(33.3)	(0.0)	(0.0)	(33.3)	(16.7)
	無回答	件数	9	0	4	1	1	0	3	0
		%	(100.0)	(0.0)	(44.4)	(11.1)	(11.1)	(0.0)	(33.3)	(0.0)
年齢	10代	件数	11	2	4	1	0	0	4	0
		%	(100.0)	(18.2)	(36.4)	(9.1)	(0.0)	(0.0)	(36.4)	(0.0)
	20代	件数	88	15	12	14	4	0	41	2
		%	(100.0)	(17.0)	(13.6)	(15.9)	(4.5)	(0.0)	(46.6)	(2.3)
	30代	件数	156	27	27	32	3	5	59	3
		%	(100.0)	(17.3)	(17.3)	(20.5)	(1.9)	(3.2)	(37.8)	(1.9)
	40代	件数	175	22	27	42	15	12	56	1
		%	(100.0)	(12.6)	(15.4)	(24.0)	(8.6)	(6.9)	(32.0)	(0.6)
	50代	件数	196	22	27	56	19	12	58	2
		%	(100.0)	(11.2)	(13.8)	(28.6)	(9.7)	(6.1)	(29.6)	(1.0)
	60代	件数	193	16	37	47	15	13	64	1
		%	(100.0)	(8.3)	(19.2)	(24.4)	(7.8)	(6.7)	(33.2)	(0.5)
	70代以上	件数	180	29	53	28	9	4	55	2
		%	(100.0)	(16.1)	(29.4)	(15.6)	(5.0)	(2.2)	(30.6)	(1.1)
	無回答	件数	10	0	2	1	1	0	4	2
		%	(100.0)	(0.0)	(20.0)	(10.0)	(10.0)	(0.0)	(40.0)	(20.0)
家族構成（世帯）	単身世帯	件数	291	39	48	60	20	15	105	4
		%	(100.0)	(13.4)	(16.5)	(20.6)	(6.9)	(5.2)	(36.1)	(1.4)
	夫婦のみ	件数	250	29	60	51	20	13	76	1
		%	(100.0)	(11.6)	(24.0)	(20.4)	(8.0)	(5.2)	(30.4)	(0.4)
	親と子(2世代)	件数	337	49	60	82	14	15	112	5
		%	(100.0)	(14.5)	(17.8)	(24.3)	(4.2)	(4.5)	(33.2)	(1.5)
	親と子と孫(3世代)	件数	43	7	8	11	2	1	13	1
		%	(100.0)	(16.3)	(18.6)	(25.6)	(4.7)	(2.3)	(30.2)	(2.3)
	その他	件数	62	7	9	12	7	2	24	1
		%	(100.0)	(11.3)	(14.5)	(19.4)	(11.3)	(3.2)	(38.7)	(1.6)
	無回答	件数	26	2	4	5	3	0	11	1
		%	(100.0)	(7.7)	(15.4)	(19.2)	(11.5)	(0.0)	(42.3)	(3.8)

		回答者数	よく取り組んでいると思う	ある程度取り組んでいると思う	普通に取り組んでいると思う	やや努力が足りないと思う	努力が足りないと思う	わからない	無回答	
お住まいの地区	芋窪・蔵敷地域	件数	114	14	21	30	9	3	35	2
		%	(100.0)	(12.3)	(18.4)	(26.3)	(7.9)	(2.6)	(30.7)	(1.8)
	奈良橋・湖畔・高木地域	件数	97	13	18	20	7	6	31	2
		%	(100.0)	(13.4)	(18.6)	(20.6)	(7.2)	(6.2)	(32.0)	(2.1)
	狭山・多摩湖・清水地域	件数	97	19	16	16	3	6	36	1
		%	(100.0)	(19.6)	(16.5)	(16.5)	(3.1)	(6.2)	(37.1)	(1.0)
	上北台・立野地域	件数	136	17	20	32	3	6	53	5
		%	(100.0)	(12.5)	(14.7)	(23.5)	(2.2)	(4.4)	(39.0)	(3.7)
	中央・南街地域	件数	156	18	28	45	9	8	48	0
		%	(100.0)	(11.5)	(17.9)	(28.8)	(5.8)	(5.1)	(30.8)	(0.0)
	仲原・向原地域	件数	139	16	29	24	9	6	54	1
		%	(100.0)	(11.5)	(20.9)	(17.3)	(6.5)	(4.3)	(38.8)	(0.7)
	清原・新堀地域	件数	69	9	14	13	6	2	24	1
		%	(100.0)	(13.0)	(20.3)	(18.8)	(8.7)	(2.9)	(34.8)	(1.4)
	桜が丘地域	件数	175	25	39	36	17	7	51	0
		%	(100.0)	(14.3)	(22.3)	(20.6)	(9.7)	(4.0)	(29.1)	(0.0)
	無回答	件数	26	2	4	5	3	2	9	1
		%	(100.0)	(7.7)	(15.4)	(19.2)	(11.5)	(7.7)	(34.6)	(3.8)
市内居住年数	30年以上	件数	281	42	63	52	18	14	89	3
		%	(100.0)	(14.9)	(22.4)	(18.5)	(6.4)	(5.0)	(31.7)	(1.1)
	20年以上	件数	151	26	29	39	13	8	33	3
		%	(100.0)	(17.2)	(19.2)	(25.8)	(8.6)	(5.3)	(21.9)	(2.0)
	10年以上	件数	171	15	32	37	10	11	66	0
		%	(100.0)	(8.8)	(18.7)	(21.6)	(5.8)	(6.4)	(38.6)	(0.0)
	5年以上	件数	79	13	8	22	5	2	26	3
		%	(100.0)	(16.5)	(10.1)	(27.8)	(6.3)	(2.5)	(32.9)	(3.8)
	5年未満	件数	307	36	54	67	16	10	121	3
		%	(100.0)	(11.7)	(17.6)	(21.8)	(5.2)	(3.3)	(39.4)	(1.0)
	無回答	件数	20	1	3	4	4	1	6	1
		%	(100.0)	(5.0)	(15.0)	(20.0)	(20.0)	(5.0)	(30.0)	(5.0)

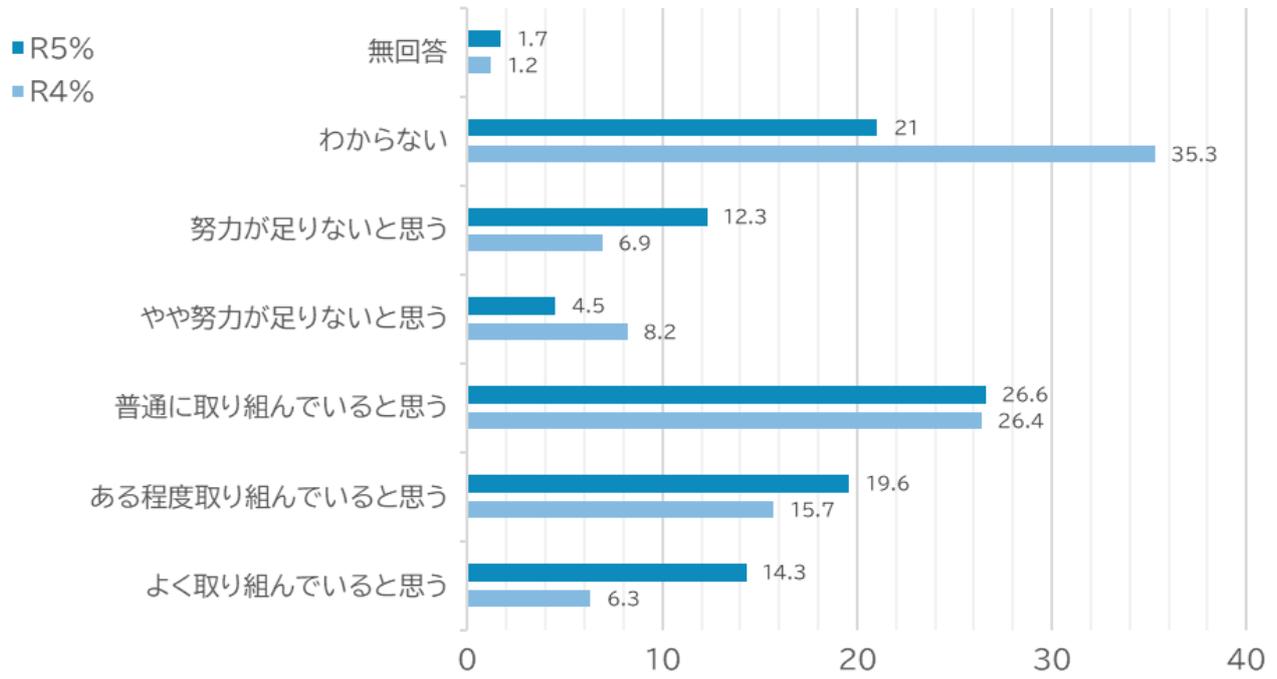
属性別の回答では、「わからない」が最も多い傾向にあり、次いで「普通に取り組んでいると思う」が多くなっています。

また、年齢別でみると、「取り組んでいると思う」は【10代】が5割台半ば、【70代以上】が4割台半ばとなっている一方で、【50代】が2割台半ばと、他の年齢に比べ低くなっています。一方、「努力が足りないと思う」は【10代】が0割、【20代】【30代】【70代以上】は1割に満たないですが、他の年齢層では1割台半ばとやや増えています。

居住地区別(8区域)でみると、「取り組んでいると思う」は【桜が丘地域】が3割台半ばと最も高くなっています。また、「努力が足りないと思う」も【桜が丘地域】が1割台半ばと、他の地区に比べ高くなっています。

市内居住年数別でみると【30年以上】の「取り組んでいると思う」の回答者が4割近くとなっており、他の居住年数者よりも値が高くなっています。

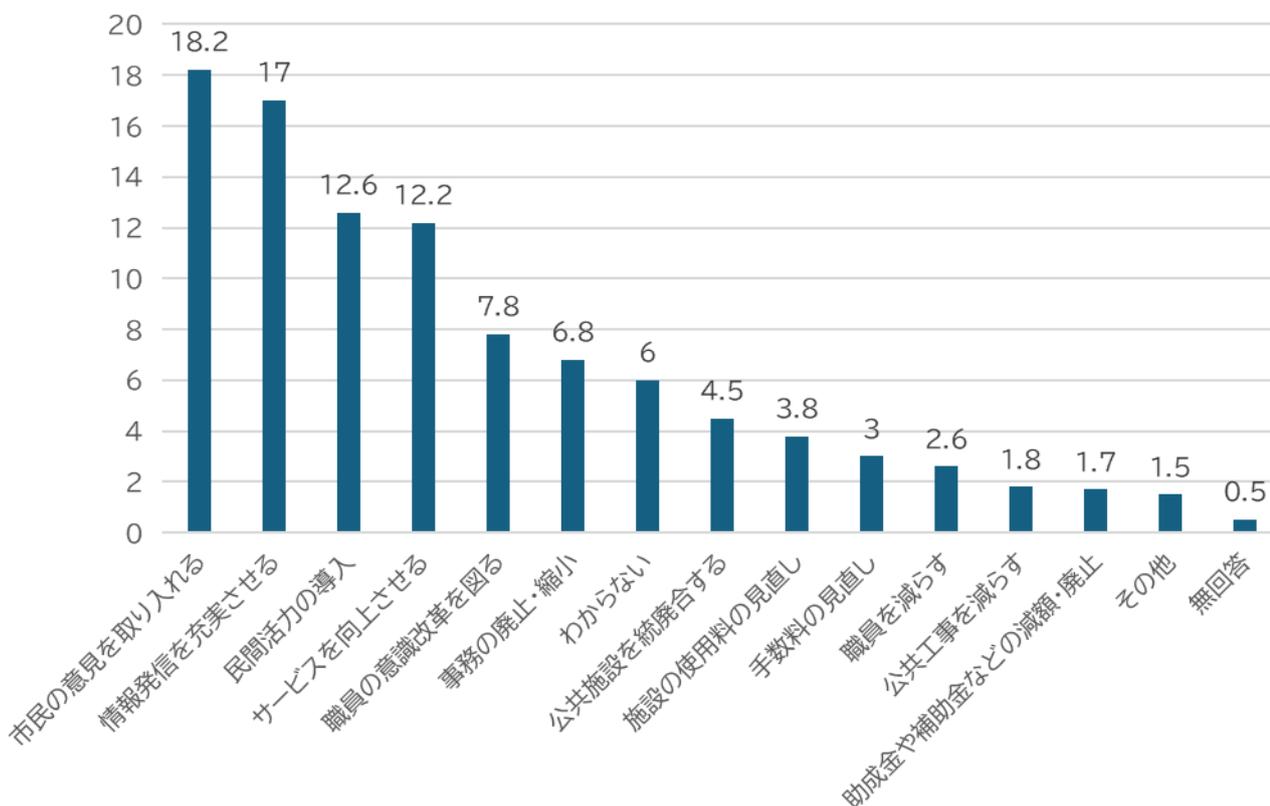
〈参考〉過去の市民意識調査における行財政に対する取組の評価



Q15 東大和市が適正な行財政運営を進めるために、何が重要だと思いますか。(最大3つまで)

選択肢		件数(件)	割合(%)
1	市民の意見を取り入れる	418	18.2
2	情報発信を充実させる	390	17.0
3	民間活力導入の推進により、事務の費用対効果を向上させる	289	12.6
4	公共施設や窓口のサービスを向上させる	279	12.2
5	職員の意識改革を図る	178	7.8
6	事務を廃止・縮小し、より必要性の高い事業を実施する	156	6.8
7	わからない	138	6.0
8	公共施設を統廃合する	102	4.5
9	施設の使用料の見直しをする	86	3.8
10	手数料の見直しをする	68	3.0
11	職員を減らす	60	2.6
12	公共工事を減らす	41	1.8
13	助成金や補助金などを減額・廃止する	40	1.7
14	その他	35	1.5
15	無回答	11	0.5
合 計		2,291	100.0

適正な行財政運営のために重要だと思うこと(単位:%)



適正な行財政運営を進めるために重要だと思う事項について、「市民の意見を取り入れる」が一番多く、次に「情報発信を充実させる」、「民間活力導入の推進により、事務の費用対効果を向上させる」が多くなりました。

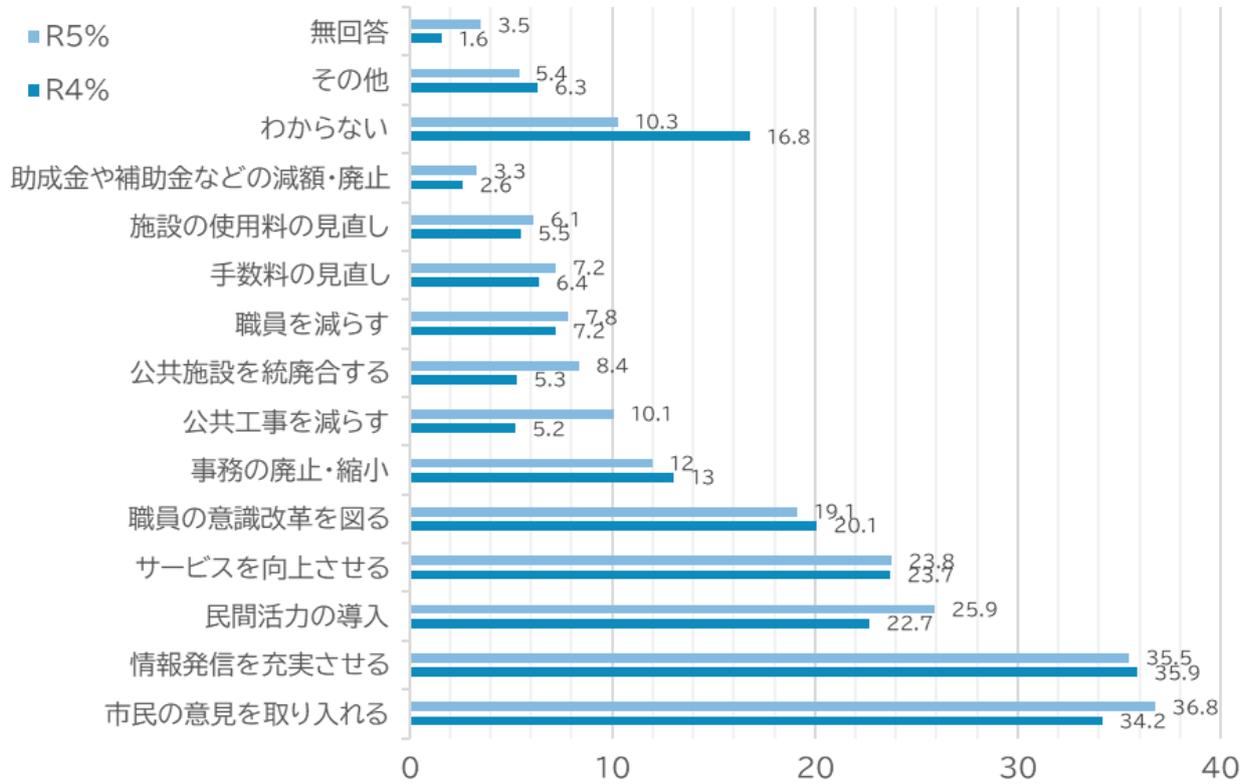
「その他」の回答(主なもの)

東大和市駅近くに駐輪場増設。	公共工事の増加。
もっと事業を招致して財政を確保。	施策広報の動画配信。
ちょこバスなど公共サービスの利便性向上。	住民税減税。
生活保護受給者の適正化。	子育て支援の充実。
がん検診を適切に受けられるようにする。	正職員採用人数の見直し。
ふるさと納税の返礼品強化とPR。	IT 推進。
うまべえによる活動をもっと増やす。	ゴミ袋の減額。
東大和市の名産品を探してアピール。	市長を変える。
中小企業応援の支援充実。	町おこし。
地域の防犯対策としてカメラの設置。	働く世代への支援。
電車の駅を中心としたコンパクトシティの実現、自動車が無いと生活できない・しづらい街にしない。	
屋内プールの新設又は私設プールとタイアップして利用券を発行する。	
市民の移動手段の総合的な見直し。利用者本位の実用性を中心に置く。	
市役所の駐車場から入り口までのスロープが欲しい。	
縦割り行政の改善、行政目線の部署分けでなく市民目線での部署分け。	
魅力を増やして人を増やすなど、ふるさと納税のようなことを行う。	
必要なところに必要な資金を、削減策ではなく資金調達方法を。	
学校で市政に関する討論会やヒトみらいトークの学生版を実施し、未来を担う子どもたちの市政への興味・関心を高める。	
職員の意識改革でなく、市長や市議などの政治家がまずやるべき。	
地域に住む人に向けて地域クーポンなど地域で使える無料券を配布する。	
各地域(曜日や時間帯を変えた)説明会や意見交換会の実施、市政に関わりを持つ市民の増加。	
無駄を見直し、切り詰める。	
高等職業訓練促進給付金等、職業訓練のみにせず他の通信の学校も選べるようにする。手続きも土曜日の午前中だけでもできるようにする。	

また、『行財政運営』の満足度と回答者の属性を掛け合わせるクロス集計の結果は、次のとおりです。

- | |
|---|
| ① Q15 適正な行財政運営を進めるために、重要だと思うこと × Q1 (1)性別 |
| ② Q15 適正な行財政運営を進めるために、重要だと思うこと × Q1 (2)年齢 |
- ※回答者の属性のうち、設問との関係性が強い(1)性別、(2)年齢のみ集計しました。

〈参考〉過去の市民意識調査における「適正な行財政運営を進めるために重要だと思うこと」の結果



また、「子育て支援」、「学童保育」、「保育」、「保育園」、「遊具」、「給食」など、子育て・教育に関連する単語が多く見られることから、幼児から子どもを対象とした子育てに関する意見も多かったことが見てとれます。

そのほかに、「整備」、「図書館」、「無償化」、「施設」、「公園」など施設に関連する単語も見られるため、公共施設は、市民との接点として注目されやすい施策と言えます。

(2)AI(人口知能)による分析

AIを活用し、自由意見欄を分析しました。

AIに指示した主な分析ポイントは以下のとおりです。

【分析ポイント】

- ①自由記述回答の要約やトピック抽出を行うこと。
- ②その他、データから見えてくる発見点や示唆を報告すること。
- ③自由記述回答で最も多い意見を報告すること。

AIによる分析結果は以下のとおりです。

①Q16の自由記述回答の主なトピック

1 子育て支援

- 子育て支援に関する評価は、他市と比較して充実していると感じる市民が多い一方で、保育園の利用制限や一時保育室(かるがも)の廃止に関して不満の意見があります。
- 公共施設の利用、教育、幼児の遊び場に関連する施策についての改善要望も多いです。

2 健康と福祉

- 高齢者の健康や福祉に関する施策の充実が求められています。
- 公園の整備や運動施設の設置・維持管理についての関心が高く、スポーツ振興の重要性が指摘されています。

3 公共施設とインフラ

- 公共施設の老朽化に対する不満や改善の要望が多く見られます。
- 特に図書館や公園の整備、小中学校の校舎の建て替えが必要であるとの意見が多く見られます。

4 地域コミュニティの充実

- 不登校児やひきこもりなど、様々な背景を持つ市民の孤立を防ぐためのコミュニティスペースの必要性が強調されています。

5 交通とアクセス

- コミュニティバスの運賃の見直しや、路線バスのコース増設が高齢者にとって重要な課題として挙げられています。

6 広報と情報発信

- 市民への情報発信が不足しているとの声があり、施策の周知や広報活動の強化が求められています。

②発見点・示唆

1 子育て支援の強化

- 市民の多くが子育て支援の充実を評価しているものの、一時保育室(かるがも)の廃止に関する不満や他市から転入してきた利用者への配慮不足が指摘されています。これらを踏まえた子育て支援のさらなる強化と改善が必要です。

2 高齢者福祉の充実

- 高齢者への支援が不足していると感じる市民が多く、特に医療・介護サービスの充実と交通のアクセス向上が求められています。高齢者福祉に焦点を当てた施策の検討が必要です。

3 公共施設の整備と維持

- 図書館や公園、学校の施設に対する改善要望が多く寄せられており、これらの施設の整備と維持が市民の生活の質向上に直結していることが示されています。予算配分の調整と整備の計画が重要です。

4 情報発信の強化

- 市の施策が市民に十分に伝わっていないことが判明しました。情報発信を強化し、市民が市の取り組みについて理解しやすい方法を模索する必要があります。

③自由記述回答で最も多い意見

最も多い意見は、「子育て支援の充実」についてです。特に保育園や一時保育の利用に関しては、多くの市民がそれに感謝しながらも改善点を求めています。

東大和市駅前に活気がないため、商業施設を誘致してほしいという意見が多く目立ちました。
また、「寂れる」という単語については駅前のイメージに対して使用している意見が目立ちました。

(主なもの)

○自分の周囲では駅前が寂れているという意見が多い。

○武蔵大和駅は寂れ放題です。

→ 市の玄関口ともいえる駅前に対して「寂れている」というイメージが強いことがわかります。

その他、赤丸で囲んだ単語に関する意見は下記のとおりです。

「増やす」に関する意見

(主なもの)

○仕事を増やす、人員を増やすのではなく、もっと縮小していく時期なのだと思う。行政がサービスとしてやることを減らして、個々の人間が自分で行動する、自助を増やすべき。

○市の良さは緑が豊かであることだと思う。農業に従事する方を守り、農地を増やすようにしてほしい。

○公民館は高齢者の利用増加だけでなく、小学生の利用を増やす算段と、交流できる場の整備をしてほしい。

「ゴミ袋」に関する意見

(主なもの)

○ゴミ袋を安くしてほしい。

○ゴミ袋が高額。

→ ゴミ袋の値段に対する意見が主となっています。

「高齢者」に関する意見

(主なもの)

○高齢者に対する施策が少ない、高齢者にとってあまり優しいまちではない。

○高齢者が行ける総合病院を設置してほしい。

○高齢者が利用できる施設やコミュニケーションの場を作してほしい。

○高齢者向きの政策より子育て世代を支援する政策を充実させた方が良い。

○子どもや高齢者だけでなく若年層にも目を向けた政策をしてほしい。

「整備」に関する意見

(主なもの)

○東大和市駅周辺の整備を。

○下水道を整備し、道路の冠水防止をお願いします。

○空堀川緑道の整備が終わり、快適になったが、日陰がないため木陰やベンチを設置してほしい。

○市の公共施設で、プライバシー保護のための整備がされていない。四方を壁で囲われた個室ブースを整備してください。

「職員」に関する意見

(主なもの)

- 職員の意識改革よりも、PCスキルやDX化により時間外労働の削減を行う方が良いのではないかと。
- 市民に対する職員の態度を改善してください。
- 職員の意識改革は確実に図られている。さらなる市民サービスの向上を期待。

「市長」に関する意見

(主なもの)

- 市長が変わってから、市政が若返ったように感じる。
- 初の女性市長の元で、よりダイナミックな改革、行動を期待したい。スピード感も大事。
- 市報の写真で市長が常に明るい笑顔でいらっしゃるのが印象的。
- 市民とは気持ちが乖離しています。投票したい市長も出ないし、期待は薄い。

(2)AI(人口知能)による分析

AIを活用し、自由意見欄を分析しました。

AIに指示した主な分析ポイントは以下のとおりです。

【分析ポイント】

- ①自由記述回答の要約やトピック抽出を行うこと。
- ②その他、データから見えてくる発見点や示唆を報告すること。

AIによる分析結果は以下のとおりです。

①Q17の自由記述回答の主なトピック

1 交通改善要望

- 多摩湖エリアへの交通アクセスの改善(ちょこバスのルート変更、便数増加、シルバーパスの導入)。
- 駅周辺の整備(特に東大和市駅、玉川上水駅周辺の開発)。
- 湖畔地域の公共交通手段の確保。

2 高齢者対策

- シルバーパスの配布、高齢者向け施設、健康施設、コミュニケーションの場の設置。
- 高齢者向けの交通、および健康診断の充実。

3 子育て支援と教育

- 子育て支援の充実(保育園定員増加、一時保育、一時預かりサービス)。
- 学童保育所の整備、教育施設の改善。

4 インフラ整備と防犯対策

- 緑地公園や遊歩道の整備、街灯の増設。
- 防犯カメラ設置、交番の設置、防犯対策の強化。

5 市の透明性と情報発信強化

- 市公式 HP の改善、多様な情報発信媒体の活用。
- 税金の使用用途明示、積極的な情報公開。

6 商業施設と地域活性化

- 駅前商業施設の充実、大型複合施設の誘致。
- 地域活性化となるイベントの開催、商店街の活性化。

②発見点・示唆

1 交通改善の重要性

今回の調査では多摩湖エリアを含む各地への交通アクセス改善を強く望んでいる意見が多く見られました。便を増やし、シルバーパスの導入など高齢者の利便性を向上させる施策が、市民満足度の向上につながります。

2 高齢者向け施策の充実

高齢者向けの医療や交通、社会活動施設の設置を求める声があります。健康診断や公共施設の利用促進を通じて、高齢者の生活の質を改善することが求められています。

3 子育て支援と教育施設の改善

保育園の定員増加や一時保育の助成など、子育て支援の充実は若い世代の流入を促進する一員となることから、これら施策の推進を引き続き行っていくことが重要です。

4 インフラ整備と防犯対策の強化

公園や歩道の整備、防犯カメラの設置は安全で快適な暮らしを支える基盤となります。防犯対策の強化が地域の安心感の向上につながります。

5 市の透明性と情報発信の強化

税金使用の明示やトップダウンだけでなく市民の声を反映する情報発信が求められています。ホームページの改善により、市民が必要な情報にアクセスしやすくする工夫が必要です。

6 商業施設と地域活性化

駅前に商業施設を充実させ、イベント開催を通じて地域活性化を図り、市街地の魅力を向上させる必要があるとの意見が多く見られます。

III 資料

令和6年度市民意識調査

入力フォーム

1 入力 2 確認 3 完了

下記のフォームにご入力をお願いします。

ご回答にあたってのお願い

- 1 ハガキのあて名になっている方がご回答ください。
- 2 何らかの事情により、あて名のご本人様が回答できない場合には、ご本人様の意思を反映してご家族の方などがご回答ください。
- 3 回答は、当てはまると思うものを選択してください。ご自身に馴染みのない施策については「わからない」を選択していただいても結構です。
- 4 設問は全部で17問あります。(回答時間の目安：5～10分程度)

Q1. あなた自身のことについて教えてください。(令和7年2月1日時点の状況でお答えください。) **必須**

1行目

(1)性別

_____ ▼

(2)年齢

_____ ▼

(3)家族構成(世帯)

_____ ▼

(4)お住まいの地区

_____ ▼

(5)市内居住年数

_____ ▼

ここからは市の「施策」について、あなたの評価をお答えください。

- 「施策」とは、行政が市民とともに目指すまちの姿や目標を実現するために、計画的に実施する手段や方向性を指すものです。
 - 施策に対する評価の参考として、各施策について市が実施した主な取組やイメージ図を記載しています。
- ※主な取組は都合上、一部のみ掲載しております。

Q2. 『子育て支援』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆保育サービス（保育園、一時預かり、ベビーシッター、病児病後児保育等）を提供
- ◆幼児教育（幼稚園等）を提供
- ◆子ども家庭支援センターにおける子どもと家庭に関する相談や、医療費完全無償化等を実施
- ◆「子育てひろば」（子育てに関する情報共有や友達づくりの場）を提供

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

保育園での様子



Q3. 『子どもたちの健全育成』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆各小学校において「放課後子ども教室」を実施
- ◆青少年対策地区委員会への助成を実施
- ◆学童保育所の運営を民間委託により実施
- ◆学校内学童保育所を設置（二～四小）

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

放課後子ども教室



第三小学校内に設置されている学童保育所



Q4. 『学校教育』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆令和7年1月から「学校給食費の無償化」を実施
- ◆児童・生徒1人1台学習用端末の活用による学びの充実のため、モデル校を対象にA I型教材ソフトを活用した授業等を実施
- ◆外国語学習の充実のため、小学校への英語指導助手の派遣や中学校におけるオンライン英会話を実施
- ◆市内全10校の小学5年生を対象に体験型英会話学習を実施
- ◆不登校傾向の児童・生徒支援を目的とした校内サポートルームを運営
- ◆小・中学校における特別支援教室を運営

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

マンツーマン英会話レッスン（中学校オンライン英会話レッスン）



Q5. 『保険・医療』施策についてあなたの評価をお答えください。

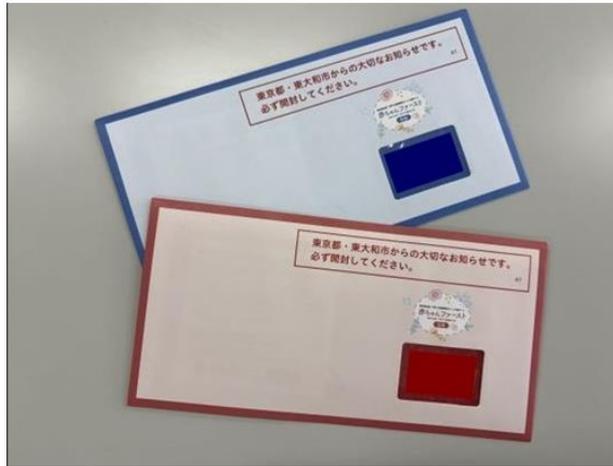
【これまでの主な取組】

- ◆小児インフルエンザワクチンに係る予防接種費の助成を実施
- ◆帯状疱疹ワクチンに係る予防接種費の助成を実施
- ◆妊産婦や乳幼児を対象とした訪問指導や健康相談を実施
- ◆出生者に対する「子育て応援ギフト」を配布
- ◆乳幼児を対象とした各種健康診査を実施
- ◆成人を対象とした各種がん検診（6種）を実施
- ◆後期高齢者医療制度及び国民健康保険の被保険者を対象とした健康診査等を実施

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

子育て応援ギフト

（※令和7年1月現在）



がん検診車両



Q6. 『高齢者福祉』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆認知症の啓発及び認知症高齢者の早期診断・早期対応を図るため、「認知症検診推進事業」を実施
- ◆介護予防活動への参加を促進し、高齢者の健康寿命の延伸及び介護予防活動の活性化を図るため、「東大和元気ゆうゆうポイント事業」を実施
- ◆高齢者の生活実態の把握、相談、緊急時の対応等の必要な支援を行い、在宅生活の安心を確保するため、「高齢者見守りぼっくす事業」を実施
- ◆高齢者の通いの場として「体力測定会」を実施

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

東大和元気ゆうゆう体操



体力測定会



Q7. 『防災』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆市道第8号線（奈良橋2丁目～湖畔3丁目）の擁壁補修工事を実施
- ◆「総合防災訓練」などの各種訓練を実施
- ◆災害用備蓄食糧の計画的な整備及び更新を実施
- ◆災害発生に備えた民間事業所等との防災協定等に基づく取組を実施

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

市道第8号線（奈良橋2丁目～湖畔3丁目）



総合防災訓練



防災備蓄倉庫



Q8. 『都市づくり』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆ 旧耐震基準で建てられた戸建て住宅などの除却費用に対する助成を実施
- ◆ 開発事業者との協議による、良好な市街地の形成及び計画的なまちづくりを実施
- ◆ 上北台駅周辺の賑わいのある拠点や駅北側地域の良好な住環境の形成及び空堀川周辺の散策環境の充実を図るため「上北台駅北側地域の魅力あるまちづくりと空堀川周辺のみどりの再編の方向性」を策定

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

都市マスタープラン改定に向けたオープンハウスの様子



からぼり緑道公園



Q9. 『生涯学習』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆中央図書館開館40周年記念事業（講演会、資料展示、記念品の配布等）を実施
- ◆図書館を使った調べる学習コンクールを開催
- ◆公民館・図書館における各種事業（講座等）を開催
- ◆図書館の蔵書の整備と、資料の貸出し・予約・調べもの（レファレンス）等のサービスを実施
- ◆東大和市民文化祭を開催し、市民による文化芸術活動を発表する機会を創出

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

中央図書館開館40周年記念事業の様子



東大和市民文化祭開会式の様子



Q10. 『スポーツ、レクリエーション』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆「清原中央公園運動広場」を新たに開設
- ◆「ふれあい市民運動会」、「ロードレース大会」、「多摩湖駅伝大会」等の各種スポーツ大会を実施
- ◆市民体育館、市民プール等体育施設の指定管理者制度による管理運営を実施
- ◆小・中学校の校庭や体育館等を貸出

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

清原中央公園運動広場



多摩湖駅伝大会



Q11. 『自然環境』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆二ツ池公園において、かいぼり後の生物調査や外来種防除、浅場整備等を実施
- ◆絶滅危惧種に指定されているトウキョウサンショウウオの放流・産卵池の創出作業を実施
- ◆公園への新たな遊具等の整備を実施
- ◆駅前広場や公園緑地等の花壇における、ボランティアと協働した花植えを実施
- ◆公園や緑地、こども広場等における樹木剪定や遊具等の点検を実施
- ◆狭山緑地、野火止水等々の樹木を維持管理（ナラ枯れによる枯れ木の伐採等）

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

末広公園の新たな遊具



緑のボランティアによる花植え活動



Q12. 『商工業、就労者支援』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆ 創業塾やセミナーによる創業に向けた支援
- ◆ 東大和市商工会の事業等に対する助成を実施
- ◆ 市内商店街が実施するイベント等への助成を実施
- ◆ 小規模事業者に対する小口事業資金の融資あっせんの実施
- ◆ 「東大和就職情報室」の設置

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

市役所5階にある東大和就職情報室



Q13. 『観光、ブランド・プロモーション』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆ オリンピック選手たちと交流できる小学生対象の「アイススケート教室」を開催
- ◆ 「うまかんバエ〜祭」等の観光イベントの開催
- ◆ うまバエデザインマンホール蓋の設置場所マップによるPR活動を実施
- ◆ 観光ボランティアガイドの育成・支援
- ◆ 観光キャラクターうまバエを活用したPR活動を実施

- 満足
- どちらかといえば満足
- どちらかといえば不満
- 不満
- わからない

アイススケート教室（スペシャルゲスト：フィギュアアイススケート選手の織田信成さん）



うまベエデザインマンホール



Q14. 『行財政運営』についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆職員の健康保持や生産性の向上等を目的に、「勤務間インターバル宣言」を実施
- ◆結婚や出産等により離職した女性の再就職を応援するため、「女性の再就職応援宣言」を行い、職員採用試験の年齢枠引上げや試験内容の見直しを実施
- ◆市長と市民等が市政運営に関して意見交換を行う「東大和ヒトみらいトーク」を実施

- よく取り組んでいると思う
- ある程度取り組んでいると思う
- 普通に取り組んでいると思う
- やや努力が足りないと思う
- 努力が足りないと思う
- わからない

勤務間インターバル宣言&女性の再就職応援宣言



東大和ヒトみらいトークの様子①



東大和ヒトみらいトークの様子②



Q15. 東大和市が適正な行財政運営を進めるために、何が重要だと思いますか。(最大3つまで)

- 民間活力導入の推進により、事務の費用対効果を向上させる
- 事務を廃止・縮小し、より必要性の高い事業を実施する
- 市民の意見を取り入れる
- 公共施設を統廃合する
- 公共工事を減らす
- 情報発信を充実させる
- 職員を減らす
- 職員の意識改革を図る
- 公共施設や窓口のサービスを向上させる
- 助成金や補助金などを減額・廃止する
- 手数料の見直しをする
- 施設の使用料の見直しをする
- わからない
- その他

Q16. 各施策への評価（自由記述）

各施策の評価理由や、施策に対するご意見がありましたら記入をお願いします。

0 / 60000

Q17. その他

市政全般について、ご意見・ご要望等ありましたら記入をお願いします。

0 / 60000

[→ 確認画面へ進む](#)

[入力内容を一時保存する](#)

令和6年度市民意識調査

ご回答にあたってのお願い

- 1 ハガキのあて名になっている方がご回答ください。
- 2 何らかの事情により、あて名のご本人様が回答できない場合には、ご本人様の意思を反映してご家族の方などがご回答ください。
- 3 回答は、当てはまると思うものを選択してください。ご自身に馴染みのない施策については「わからない」を選択していただいても結構です。
- 4 設問は全部で17問あります。(回答時間の目安：5～10分程度)
- 5 回答いただき、同封の返信用封筒にいれて令和7年3月15日(土)までにご返信ください。

Q1. あなた自身のことについて教えてください。(令和7年2月1日時点の状況でお答えください。)

- | | |
|--------------|---|
| (1) 性別 | 1. 男性
2. 女性
3. 選択せず |
| (2) 年齢 | 1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代以上 |
| (3) 家族構成(世帯) | 1. 単身世帯
2. 夫婦のみ
3. 親と子(2世代)
4. 親と子と孫(3世代)
5. その他 |
| (4) お住まいの地区 | 1. 芋窪・蔵敷地域
2. 奈良橋・湖畔・高木地域
3. 狭山・多摩湖・清水地域
4. 上北台・立野地域
5. 中央・南街地域
6. 仲原・向原地域
7. 清原・新堀地域
8. 桜が丘地域 |
| (5) 市内居住年数 | 1. 30年以上
2. 20年以上
3. 10年以上
4. 5年以上
5. 5年未満 |

ここからは市の「施策」について、あなたの評価をお答えください。

●「施策」とは、行政が市民とともに目指すまちの姿や目標を実現するために、計画的に実施する手段や方向性を指すものです。

●施策に対する評価の参考として、各施策について市が実施した主な取組を記載しています。

※主な取組は都合上、一部のみ掲載しております。

Q2. 『子育て支援』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

◆保育サービス（保育園、一時預かり、ベビーシッター、病児病後児保育等）を提供

◆幼児教育（幼稚園等）を提供

◆子ども家庭支援センターにおける子どもと家庭に関する相談や、医療費完全無償化等を実施

◆「子育てひろば」（子育てに関する情報共有や友達づくりの場）を提供

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q3. 『子どもたちの健全育成』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

◆各小学校において「放課後子ども教室」を実施

◆青少年対策地区委員会への助成を実施

◆学童保育所の運営を民間委託により実施

◆学校内学童保育所を設置（二～四小）

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q4. 『学校教育』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆令和7年1月から「学校給食費の無償化」を実施
- ◆児童・生徒1人1台学習用端末の活用による学びの充実のため、モデル校を対象にA I型教材ソフトを活用した授業等を実施
- ◆外国語学習の充実のため、小学校への英語指導助手の派遣や中学校におけるオンライン英会話を実施
- ◆市内全10校の小学5年生を対象に体験型英会話学習を実施
- ◆不登校傾向の児童・生徒支援を目的とした校内サポートルームを運営
- ◆小・中学校における特別支援教室を運営

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q5. 『保険・医療』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆小児インフルエンザワクチンに係る予防接種費の助成を実施
- ◆帯状疱疹ワクチンに係る予防接種費の助成を実施
- ◆妊産婦や乳幼児を対象とした訪問指導や健康相談を実施
- ◆出生者に対する「子育て応援ギフト」を配布
- ◆乳幼児を対象とした各種健康診査を実施
- ◆成人を対象とした各種がん検診（6種）を実施
- ◆後期高齢者医療制度及び国民健康保険の被保険者を対象とした健康診査等を実施

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q6. 『高齢者福祉』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆認知症の啓発及び認知症高齢者の早期診断・早期対応を図るため、「認知症検診推進事業」を実施
- ◆介護予防活動への参加を促進し、高齢者の健康寿命の延伸及び介護予防活動の活性化を図るため、「東大和元気ゆうゆうポイント事業」を実施
- ◆高齢者の生活実態の把握、相談、緊急時の対応等の必要な支援を行い、在宅生活の安心を確保するため、「高齢者見守りぼっくす事業」を実施
- ◆高齢者の通いの場として「体力測定会」を実施

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q7. 『防災』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆市道第8号線（奈良橋2丁目～湖畔3丁目）の擁壁補修工事を実施
- ◆「総合防災訓練」などの各種訓練を実施
- ◆災害用備蓄食糧の計画的な整備及び更新を実施
- ◆災害発生に備えた民間事業所等との防災協定等に基づく取組を実施

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q8. 『都市づくり』 施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆旧耐震基準で建てられた戸建て住宅などの除却費用に対する助成を実施
- ◆開発事業者との協議による、良好な市街地の形成及び計画的なまちづくりを実施
- ◆上北台駅周辺の賑わいのある拠点や駅北側地域の良好な住環境の形成及び空堀川周辺の散策環境の充実を図るため「上北台駅北側地域の魅力あるまちづくりと空堀川周辺のみどりの再編の方向性」を策定

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q9. 『生涯学習』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆中央図書館開館40周年記念事業（講演会、資料展示、記念品の配布等）を実施
- ◆図書館を使った調べる学習コンクールを開催
- ◆公民館・図書館における各種事業（講座等）を開催
- ◆図書館の蔵書の整備と、資料の貸出し・予約・調べもの（レファレンス）等のサービスを実施
- ◆東大和市民文化祭を開催し、市民による文化芸術活動を発表する機会を創出

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q10. 『スポーツ、レクリエーション』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆「清原中央公園運動広場」を新たに開設
- ◆「ふれあい市民運動会」、「ロードレース大会」、「多摩湖駅伝大会」等の各種スポーツ大会を実施
- ◆市民体育館、市民プール等体育施設の指定管理者制度による管理運営を実施
- ◆小・中学校の校庭や体育館等を貸出

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q11. 『自然環境』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆二ツ池公園において、かいぼり後の生物調査や外来種防除、浅場整備等を実施
- ◆絶滅危惧種に指定されているトウキョウサンショウウオの放流・産卵池の創出作業を実施
- ◆公園への新たな遊具等の整備を実施
- ◆駅前広場や公園緑地等の花壇における、ボランティアと協働した花植えを実施
- ◆公園や緑地、こども広場等における樹木剪定や遊具等の点検を実施
- ◆狭山緑地、野火止用水等の樹木を維持管理（ナラ枯れによる枯れ木の伐採等）

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q12. 『商工業、就労者支援』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆創業塾やセミナーによる創業に向けた支援
- ◆東大和市商工会の事業等に対する助成を実施
- ◆市内商店街が実施するイベント等への助成を実施
- ◆小規模事業者に対する小口事業資金の融資あっせんの実施
- ◆「東大和就職情報室」の設置

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q13. 『観光、ブランド・プロモーション』施策についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆オリンピック選手たちと交流できる小学生対象の「アイススケート教室」を開催
- ◆「うまかんべえ〜祭」等の観光イベントの開催
- ◆うまべえデザインマンホール蓋の設置場所マップによるPR活動を実施
- ◆観光ボランティアガイドの育成・支援
- ◆観光キャラクターうまべえを活用したPR活動を実施

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらかといえば不満
4. 不満
5. わからない

Q14. 『行財政運営』についてあなたの評価をお答えください。

【これまでの主な取組】

- ◆職員の健康保持や生産性の向上等を目的に、「勤務間インターバル宣言」を実施
- ◆結婚や出産等により離職した女性の再就職を応援するため、「女性の再就職応援宣言」を行い、職員採用試験の年齢枠引上げや試験内容の見直しを実施
- ◆市長と市民等が市政運営に関して意見交換を行う「東大和ヒトみらいトーク」を実施

1. よく取り組んでいると思う
2. ある程度取り組んでいると思う
3. 普通に取り組んでいると思う
4. やや努力が足りないと思う
5. 努力が足りないと思う
6. わからない

東大和市 市民意識調査 報告書

発行：令和7年5月 東大和市

企画・編集：東大和市政策経営部企画政策課

〒207-8585 東京都東大和市中心3丁目930番地

電話番号 042-563-2111(代表)